

付 録

阿波学会紀要・調査報告書 総目次

※人名を除いて、旧字体は新字体に置き換えている。

昭和29年3月 徳島県郷土研究論文集

- ・郷土の歴史的研究の沿革 飯田義資(阿波郷土会) 1~5頁
- ・新町川に於けるウキコの生殖群泳とその受精生理 岡田克弘(徳島生物学会) 5頁
- ・阿波方言のアクセント分布と阿波の文化流入経路について 金沢 治(徳島県方言学会) 5~17頁
- ・徳島県下において発見された地質学的新事実 中川衷三(徳島地学研究会) 17頁
- ・出羽島住民の栄養状態とその対策に関する研究 黒田嘉一郎(徳島医学会) 18~27頁
- ・鶯敷町民家調査の一断面 藤目正雄(郷土建築研究会) 27~37頁
- ・阿波植物研究史を顧る 阿部近一(徳島県植物同好会) 38~45頁
- ・多離村地域の構造解折 岸本 実(徳島県地理学会) 45~51頁
- ・剣山周辺の民家 酒巻芳保(日本建築学会徳島県支部) 51~52頁

昭和30年3月 徳島県郷土研究論文集 第二集

- ・阿波における隠居慣習について 多田伝三(徳島民俗学会) 1~10頁
- ・近世村落生活における家の関係—阿波藩の場合— 山本登美男(徳島地歴学会) 11~15頁
- ・合併による新町村名について 沖野舜二(徳島郷土史研究会) 16~19頁
- ・剣山周辺民俗建築調査報告 四宮照義(郷土建築研究会) 19~20頁
- ・剣山周辺の民家 酒巻芳保(日本建築学会県支部) 21~34頁
- ・土地利用からみた徳島県の地域構造—農民多離村地域の研究に関連して— 岸本 実(徳島地理学会) 35~45頁
- ・古文化財の自然科学的研究—X線による仏像の検査法— 平井正雄ほか(徳島古文化財自然科学研究会) 46~52頁
- ・犬神の精神医学的考察 桜井岡南男(徳島医学会) 53~56頁
- ・阿波藍に関する研究 井上正敏(徳島県化学会) 57~68頁
- ・アワビの生育速度について 岡 芳包(徳島生物学会) 69頁
- ・新町川におけるウキコの生殖群泳とその受精生理 岡田克弘(徳島生物学会) 70~75頁
- ・徳島市眉山付近の岩石 岩崎正夫ほか(徳島地学会) 76頁

昭和30年11月 第三回郷土研究発表会—阿部・伊島の構造概要—

- ・阿部及び伊島付近の地質について 中川衷三ほか(徳島県地学研究会) 1頁
- ・阿部及び伊島の植物 阿部近一ほか(徳島県博物同好会) 1~3頁
- ・阿部における合成繊維・合成樹脂の利用について 井本立也ほか(徳島化学会) 3~4頁
- ・阿部で発見した藩末収益分配造林の成果 横山春茂(阿波郷土会) 5頁
- ・阿部における漁業出稼ぎの問題 福井好行ほか(徳島地理学会) 6~7頁
- ・阿部の通婚圏からみた人口動態 工藤豊利ほか(徳島県高等学校地歴学会) 7~8頁
- ・阿部・伊島における言語生活の実態 宮城文雄(徳島方言学会) 8頁
- ・阿部地方の民家 酒巻芳保(日本建築学会徳島支所) 9~11頁
- ・阿部・伊島の建築風俗 藤目正雄ほか(徳島県郷土建築研究会) 11~12頁
- ・阿部及び伊島の沿岸岩礁の海洋生物学的調査 高島律三ほか(徳島生物学会) 13~14頁
- ・阿部の行商史 若槻克巳ほか(阿波郷土会) 14頁

昭和31年11月 磯漁業地帯—徳島県「阿部・伊島」の構造(阿波研究叢書第一集)—

- ・集落と古文書 福井好行(徳島人文地理学会) 1~11頁
- ・通婚圏から観た人口動態 近藤武晴ほか(徳島地歴研究会) 12~21頁
- ・阿部浦のいただき行商 沖野舜二ほか(徳島歴史学研究会) 22~31頁
- ・地質について 中川衷三ほか(徳島地学研究会) 32~35頁
- ・植物と植生改良 阿部近一ほか(徳島県植物同好会) 36~46頁
- ・幕末林政史の一断面 横山春茂(阿波郷土会) 47~57頁
- ・岩礁底生群落への予備資料 岡田克弘(徳島生物学会) 58~64頁
- ・あま漁業の医学的並びに生物学的研究 岡 芳包(徳島医学会) 65~95頁
- ・生活と文化 佃 実男(徳島県立図書館) 96~131頁
- ・言語生活の実態 宮城久雄(阿波方言学会) 132~146頁
- ・漁村民家の構造 酒巻芳保(日本建築学会支部) 147~162頁

- ・漁業経済 棚橋満雄(徳島県立図書館) 163~178頁
- ・合成繊維・樹脂の利用度 井本立也ほか(徳島化学会) 179~192頁
- ・島民の生活 多田伝三(徳島民俗学会) 193~200頁
- ・民俗建築 四宮照義(郷土建築研究会) 201~214頁
- ・言語上の位置 金沢 治(阿波方言学会) 215~220頁
- ・阿部・伊島採集記 平井雅男(徳島県植物同好会) 221~223頁

昭和33年12月 第四回郷土研究発表会紀要—鳴門塩業地帯総合調査報告—

- ・鳴門塩田の沿革 福井好行(人文地理学会) 1~3頁
- ・黒砂による製塩の基礎研究 戸田健一ほか(徳島化学会) 4~6頁
- ・阿波の塩田民家 四宮照義ほか(建築学会) 6~13頁
- ・昭和二年の高島塩田労働争議 岩村武勇(阿波郷土会) 14~16頁
- ・高島の方言 金沢 治(阿波方言学会) 17~22頁
- ・高島塩田地帯の社会構造 富野敬邦(徳島社会学会) 22~53頁
- ・四国における桑樹の病害について 木村勝太郎(生物学会) 54頁
- ・淡路島の地理学的研究 岸本 実(徳島地理学会) 54~70頁
- ・農村民家の平面の前途 藤目正雄(郷土建築研究会) 70~72頁
- ・高川原風俗問状答の発見 飯田義資(阿波郷土会) 73~75頁

昭和33年12月 第五回郷土研究発表会紀要

- ・阿波藩における役礼鉦と冥加金の二三例 飯田義資(阿波郷土会) 1~5頁
- ・淡路方言と阿波方言との交渉 金沢 治(阿波方言学会) 6~9頁
- ・山村林業における外部資本の浸透—那賀郡木頭村の調査について— 太田日出生(徳島地理学会) 9~12頁
- ・阿波の青石 四宮照義(建築学会) 13~19頁
- ・県民の政治意識の実態分析 富野敬邦(徳島社会学会) 20~32頁
- ・近世城下町としての徳島 福井好行(人文地理学会) 32~35頁
- ・曹洞宗伽藍配置と丈六寺伽藍 藤目正雄(郷土建築学会) 35~39頁
- ・阿波の百合科植物について 阿部近一(博物同好会) 39~42頁
- ・新田に発生する青立について 野瀬久義(徳島生物学会) 42~44頁
- ・徳島県学徒体格の地域差に対する検討 福井忠孝ほか(徳島医学会) 44~47頁
- ・“海岸地下水における塩素イオン”の分布と変化について 増金長男(徳島化学会) 48~51頁

昭和37年5月 海南町誌第1編 学術調査団報告

- ・海南町の地質調査報告—中間報告的に— 中川衷三 2~8頁
- ・海部郡海南町浅川地区含銅硫化鉄鉱々床調査報告書 岩崎正夫 9~16頁
- ・海南町の生物 阿部近一 17~31頁
- ・海部川下流地帯における淡水魚類の吸虫ならびに被囊幼虫 豊岡磊造(徳島生物学会) 32~38頁
- ・浅川港付近の貝類大要 豊岡磊造(徳島生物学会) 38~44頁
- ・鯖大師伝説について 湯浅良幸(徳島史学会) 44~48頁
- ・海部川流域における交通の変遷 井上良雄 48~77頁
- ・海部町仏教史関係調査報告書 三好昭一郎(徳島史学会) 78~99頁
- ・海部川における河川利用の姿 小原 亨 99~127頁
- ・大里松原の歴史的考察 岡田一郎 127~130頁
- ・海南の言葉と感情 金沢 治 130~144頁
- ・海部郡四方原村野村家文書 金沢 治 145~169頁
- ・海部郡取調廻在録 金沢 治 170~181頁
- ・美術篇 田中善隆 182~184頁

昭和37年8月 郷土研究発表会紀要 6・7・8合併号

- ・徳島県のモグラとネズミ 阿部近一(博物同好会) 1~9頁
- ・徳島県陸棲並淡水産貝類 阿部近一(博物同好会) 10~14頁
- ・徳島県における淡水産魚類の被囊幼虫について 豊岡磊蔵(徳島生物学会) 15~26頁
- ・徳島市大神子海岸丘陵に於ける火事跡の植生変化について 森本康滋(徳島生物学会) 27~36頁

- ・徳島県のトンボについて 平井雅男(博物同好会) 37~40頁
- ・四国東部眉山・高越および隣接地域の変成相 岩崎正夫(徳島地学研究会) 41~45頁
- ・徳島県に於ける医療X線による遺伝有意線量及び骨髓線量に対する影響 武田昭成(徳島医学会) 46~71頁
- ・徳島地方のクル病 北村義男(徳島医学会) 72~78頁
- ・中世阿波における禪・日蓮両宗の進出とその背景 三好昭一郎(徳島史学会) 79~84頁
- ・三好長治の新加制式 長江正一(阿波郷土会) 85~86頁
- ・明治時代の徳島県警の変せん 三原武雄(阿波郷土会) 87~91頁
- ・井上勤の横顔 横山春陽(阿波郷土会) 92~93頁
- ・徳島県のアクセント—2音節名詞の考察— 森 重幸(方言学会) 94~102頁

昭和38年12月 郷土研究発表会紀要 第9号

- ・徳島県におけるカマキリの俚言考察 森 重幸(徳島県方言学会) 1~31頁
- ・鳴島町における真言宗の葬送儀礼 三谷智章(徳島史学会) 32~33頁
- ・隠岐の島と阿波 森本義男(阿波郷土会) 34~35頁
- ・阿波水軍と朝鮮の役 森 甚一郎(阿波郷土会) 36~39頁
- ・徳島公園城山の研究 森本康滋(徳島生物学会) 40~49頁
- ・徳島放射線科学・技術文化史年表 今市正義(徳島古文化財研究会) 50~61頁

昭和39年7月 郷土研究発表会紀要 第10号

- ・分光光電光度計による山藍および蓼藍中のインジゴの分析 戸田隆幸ほか(徳島化学会) 1~4頁
- ・鳴門市近辺海岸における軟体動物—特に貝類について— 河野圭典(博物同好会) 5~9頁
- ・徳島公園お堀の水質とプランクトン 森本康滋(徳島生物学会) 10~15頁
- ・徳島藩下級寺院の研究—幕藩体制下における寺院統制史へのアプローチ— 三好昭一郎(徳島史学会) 16~24頁

昭和40年9月 郷土研究発表会紀要 第11号 総合学術調査報告 鳴門

- ・徳島の訛音 森 重幸(言語学班) 1~25頁
- ・徳島藩の諸画期と村落構造の変質—鳴門市を素材として— 松本 博ほか(史学班) 26~45頁
- ・大毛島・島田島住民の意識調査 富野敬邦(社会学班) 46~76頁
- ・港町撫養 福井好行(人文地理班) 77~81頁
- ・鳴門市の金石文 山本武男(郷土史班) 82~88頁
- ・鳴門における観光と文化財の調査 福家健二(史学班) 89~99頁
- ・鳴門の生物 阿部近一(博物班) 100~119頁
- ・鳴門市における人体寄生虫とその中間宿主の分布について 豊岡磊造(生物学班) 120~141頁
- ・観光地帯の建築群—環境建築のあり方について 藤目正雄ほか(建築風俗学班) 142~152頁
- ・高血圧の実態調査(大毛島の場合) 小川紘一ほか(社会医学班) 153~173頁

昭和41年5月 郷土研究発表会紀要 第12号 総合学術調査報告 阿南

- ・阿南市の方言概観 森 重幸ほか(言語学班) 1~24頁
- ・徳島県における米騒動—見能林を中心として— 泉 康弘ほか(史学班) 25~52頁
- ・労働人口からみた阿南市の人口の変動 東野充枝ほか(人文地理班) 53~63頁
- ・新産業都市の開発と阿南市文化財の現状 藤川勝雄(郷土班) 64~71頁
- ・阿南市富岡城下町の小研究 米田賀子(文化史班) 72~88頁
- ・阿南市の植物 阿部近一(博物班) 89~96頁
- ・阿南市のチリモ類 日出武敏(博物班) 97~100頁
- ・阿南市のトンボ類 平井雅男(博物班) 101~103頁
- ・阿南市の陸産並淡水産貝類 河野圭典(博物班) 104~106頁
- ・阿南市周辺の地盤地質について 中川衷三ほか(地学班) 107~114頁
- ・学童における気管支喘息の調査について 松田 博ほか(医学班) 115~122頁

昭和42年4月 郷土研究発表会紀要 第13号

- ・海部郡出羽島の方言 川島信夫(徳島県方言学会) 3~10頁
- ・近世農村の成立過程—徳島藩板野郡竹瀬村を中心として— 武知忠義(徳島史学会) 11~18頁
- ・阿波の花園につき二、三の考察 一宮松次(阿波郷土会) 19~25頁

- ・新規学卒者の県間移動に関する質的研究 池田秀男(徳島教育社会学会) 26~30頁
- ・ハウス病の研究 白田三郎ほか(徳島医学会) 31~36頁

昭和44年2月 郷土研究発表会紀要 第14号 総合学術調査報告 小松島

- ・小松島市4小学校の肥満児、栄養失調児および低身長児に関する調査 北村義男ほか(医学班・小児科学) 1~11頁
- ・小松島湾におけるけい光色素投入時の拡散調査 鈴木幸夫ほか(医学班・衛生学) 12~19頁
- ・小松島周辺の薬用植物分布調査 東 丈夫ほか(生薬班) 20~31頁
- ・小松島市の植物 阿部近一(博物班・植物) 32~38頁
- ・小松島市のチリモ類 日出武敏(博物学班・デスマッド) 39~48頁
- ・小松島市のトンボ類 平井雅男(博物班・昆虫) 49~55頁
- ・小松島市の地質—古生層の地質— 岩崎正夫ほか(地学班) 56~59頁
- ・貨物輸送から見た小松島港の性格と問題点 宮田 普ほか(地理学班) 60~66頁
- ・小松島市の訛音—児童における「ざ行・だ行・ら行」の混同— 神崎哲郎ほか(言語学班) 67~77頁
- ・港町小松島の形成過程 泉 康弘(史学班) 78~103頁
- ・豊林・豊国の旧址について 藤目正雄ほか(郷土班) 104~117頁
- ・住民の地域意識に関する調査—主として教育意識の場合— 平木正直(教育社会学班) 118~122頁

昭和45年1月 郷土研究発表会紀要 第15号 総合学術調査報告 徳島

- ・徳島市の植物とその移動 阿部近一ほか(博物学班・植物) 1~16頁
- ・徳島市の魚類分布—水質との関連において— 藤田 光ほか(博物学班・淡水魚) 17~28頁
- ・徳島市の生物環境について—徳島市に分布する歩行虫— 河野仁一郎(博物学班・昆虫) 29~40頁
- ・徳島市の生物環境について—徳島市のハネカクシ及びアリヅカムシ科— 吉田正隆(博物学班・昆虫) 40~47頁
- ・徳島市の生物環境について—徳島公園城山の甲虫類— 木内盛郷(博物学班・昆虫) 48~57頁
- ・徳島市の生物環境について—徳島市のカミキリムシ科目録 和田賢次(博物学班・昆虫) 58~61頁
- ・徳島市眉山の植生と植生図 森本康滋(生物学班) 63~69頁
- ・眉山・城山の地質 石原 侑ほか(地学班) 71~82頁
- ・徳島市周辺における農業構造の変貌と離農について—八万町の場合— 羽山久男(人文地理学班) 83~111頁
- ・徳島市商店街の調査 小泉周臣(人文地理学班) 113~135頁
- ・大学生のうけた家庭教育に関する追跡調査 池田秀男ほか(教育社会学班) 137~146頁
- ・徳島城下町の成立について—初期豪商層の存在形態を中心として— 三好昭一郎(歴史学班) 147~163頁
- ・大滝山(持明院の周辺)調査 河野幸夫(郷土班) 165~183頁
- ・富永家記録の調査報告 竹内金二ほか(郷土班) 185~204頁

昭和45年3月 郷土研究発表会紀要 第16号 総合学術調査報告 木頭

- ・木頭村の植物とその保護 阿部近一ほか(博物学班・植物) 1~10頁
- ・木頭村の昆虫 平井雅男(博物学班・昆虫) 11~27頁
- ・木頭村の植生概観と植生図 森本康滋ほか(生物学班) 28~34頁
- ・木頭村の地形 阿子島 功(地理学班・自然地理) 35~54頁
- ・木頭村の人口変動について 石川博史ほか(地理学班・人文地理) 55~71頁
- ・木頭村林業史の諸問題 三好昭一郎(農村史研究班) 72~87頁
- ・木頭村の方言 川島信夫ほか(言語学班) 88~105頁
- ・木頭村の読書調査について 猪井達雄(読書調査班) 106~129頁
- ・霧越の変遷と上海川部落について 岡田一郎(民俗班) 130~140頁
- ・木頭村の古文書について 森 甚一郎(古文書学班) 141~149頁

郷土研究発表会紀要 第17号 総合学術調査報告 麻植パイロット開拓地帯

- ・吉野川中流麻植開拓パイロット地区の植生 阿部近一ほか(博物同好会) 1~11頁
- ・麻植開拓パイロット地域の哺乳動物 阿部近一ほか(博物同好会) 12~14頁
- ・麻植開拓パイロット地区の貝類 阿部近一(博物同好会) 15~20頁
- ・鴨島, 川島, 山川, 美郷の地衣類 伊延敏行(地衣類班) 21~27頁
- ・吉野川中流地方のトンボ類 平井雅男 28~34頁
- ・高越山について 真鍋佳資 35~43頁
- ・麻植郡内の両生類の調査 曾川和郎(徳島生物学会) 44~50頁

- ・美郷村の青石の分布について 加治敦次ほか(地質班) 51~52頁
- ・川島町大字桑村字風呂谷 石風呂 多田伝三(民俗学班) 53~55頁
- ・川島町における氏神信仰と講 多田伝三ほか(阿波民俗学会) 56~65頁
- ・吉野川中流麻植パイロット開拓地区の民間信仰とくに「路傍の信仰」について 荒岡一夫(民俗班) 66~80頁
- ・川島町の婚姻習俗について 岡田一郎(阿波民俗学会) 81~85頁
- ・近世村落社会の史的構造 板東紀彦ほか 86~118頁
- ・近郊鳴島の生産と流通に関する地域の展開 四宮 武(地理学班) 119~141頁
- ・麻植パイロット開拓地区埋蔵文化財の調査 石川重平(郷土班) 142~156頁
- ・篠原弾上小粥入道紫雲歴 篠原雅一 157~162頁
- ・美郷村の読書調査について 猪井達雄(読書調査班) 163~187頁

昭和47年3月 郷土研究発表会紀要 第18号 総合学術調査報告 祖谷・松尾川流域

- ・松尾川流域の植生 森木康滋(徳島生物学会) 1~12頁
- ・西祖谷山村及び松尾川流域の植物 木村晴夫ほか(博物同好会) 13~19頁
- ・松尾川流域の地衣類などについて 伊延敏行(博物同好会) 20~21頁
- ・松尾川流域のシダ植物 加藤芳一(博物同好会) 22~23頁
- ・松尾川流域のトンボなどについて 平井雅男(博物同好会) 24~35頁
- ・松尾川流域の蝶類について 真鍋佳資(博物同好会) 36~38頁
- ・松尾川流域の甲虫相 吉田正隆(博物同好会) 39~57頁
- ・松尾川上流域のサンショウウオ 曾川和郎(徳島生物学会) 58~65頁
- ・祖谷松尾川流域の民間薬調査 東 丈夫ほか(徳島生薬学会) 66~81頁
- ・小祖谷の生活の変貌 井上正紀ほか(徳島地理学会) 82~94頁
- ・近世祖谷山における土居体制の変質過程 三好昭一郎ほか(史学研究会) 95~126頁
- ・西祖谷山村の読書調査 猪井達雄(徳島県立図書館) 127~147頁
- ・松尾川流域の庶民信仰の一端 荒岡一夫(阿波民俗学会) 148~158頁
- ・松尾川流域の婚姻習俗 岡田一郎(徳島民俗学会) 159~162頁
- ・松尾川流域の隠居制について 藤丸 昭(徳島民俗学会) 163~170頁
- ・中祖谷(特に小祖谷・下名・坂瀬)の盛衰過程 河野幸夫(阿波郷土会) 171~185頁

昭和48年3月 郷土研究発表会紀要 第19号 総合学術調査報告 脇町及びその周辺

- ・脇町の植生 森本康滋(徳島生物学会) 1~13頁
- ・脇町の植物 木村晴夫ほか(徳島県博物同好会) 15~22頁
- ・脇町のシダ植物 加藤芳一(徳島県博物同好会) 23~23頁
- ・脇町の地衣植物 伊延敏行(徳島県博物同好会) 25~28頁
- ・脇町及びその周辺のトンボ類(付記、その他の昆虫) 平井雅男(徳島県博物同好会) 29~40頁
- ・脇町大滝山のガ類 永井洋三(徳島県博物同好会) 41頁
- ・脇町とその周辺の地形発達史 阿子島 功ほか(地学班/吉野川研究グループ) 43~55頁
- ・脇町地区住民の栄養調査 手塚朋道ほか(医学班) 57~75頁
- ・脇町の民家について 佐野浅夫(日本建築学会) 77~85頁
- ・東林寺庭園考 福原健生ほか(徳島造園学会) 87~95頁
- ・脇町の商業的機能 佐藤忠雄ほか(地理学班) 97~118頁
- ・地域社会と青年(一青年から見た郷土の生活環境と職業生活) 池田秀男ほか(教育社会学班) 119~137頁
- ・幕末、維新史上における脇町 小笠泰史ほか(地方史研究班) 139~177頁
- ・脇町及び岩倉城とその遺構の実測調査 藤岡道也ほか(郷土班) 179~198頁
- ・旧清水越の庶民信仰(石仏を中心として) 荒岡一夫(民俗班) 199~213頁
- ・山彦神社記(付脇町神社一覽) 岡島隆夫(民俗会) 215~219頁
- ・脇町とその周辺の民具 中野幸一(民俗班) 221~236頁
- ・脇町の読書調査について 猪井達夫(読書調査班) 237~260頁
- ・脇町の猪尻役所の稲田筋目書 猪井達夫(古文書調査班) 261~278頁

昭和49年3月 郷土研究発表会紀要 第20号 総合学術調査報告 穴喰町及びその周辺

- ・穴喰町の植物相 阿部近一(植物同好会班) 1~20頁
- ・穴喰町の昆虫 吉田正隆(博物班) 21~24頁

- ・付・穴喰町およびその周辺のトンボ類 平井雅男 25～30頁
- ・穴喰町の植生 森本康滋(徳島生物学会) 31～38頁
- ・竹ヶ島西側海域における海中生物 近藤康男ほか(徳島生物学会) 39～54頁
- ・穴喰町およびその周辺の構造地形発達史 阿子島 功ほか(地学班/吉野川研究グループ) 55～71頁
- ・穴喰地区住民の栄養調査 高橋俊美ほか 73～93頁
- ・穴喰町のプチョウと民家 四宮照義(郷土建築学会) 95～102頁
- ・穴喰町とその周辺の民具 中野幸一(民俗学班) 103～119頁
- ・穴喰町の人および物の移動 吉田哲夫ほか(地理学班) 121～128頁
- ・穴喰町の寺社・石仏・遺跡の実態調査 岡田一郎(民俗学班) 129～136頁
- ・諸国風俗問状穴喰村答書発見報告 森 甚一郎 137～150頁
- ・文化九年穴喰浦棟付帳 猪井達雄(古文書学班) 151～162頁
- ・穴喰町の読書調査について 猪井達雄ほか(読書調査班) 163～175頁
- ・徳島県における海産魚類の方言 川島信夫ほか(方言学会) 177～268頁

昭和50年3月 郷土研究発表会紀要 第21号 総合学術調査報告 勝浦郡

- ・勝浦川流域の植物相 阿部近一(博物同好班) 1～11頁
- ・付:勝浦郡・勝浦川流域の植物目録 阿部近一ほか(博物同好班) 12～27頁
- ・勝浦川上・中流地方の昆虫 平井雅男ほか(博物班) 29～46頁
- ・付:勝浦郡内の蜘蛛類 真鍋佳資ほか(博物班) 47～50頁
- ・勝浦川水系の水生昆虫 神野 朗ほか(生物学班) 51～56頁
- ・勝浦郡の野鳥 小林 実(生物学班) 57～63頁
- ・勝浦郡のチリモ類 日出武敏(植物同好班) 65～82頁
- ・禅定窟とその洞窟動物について 吉田正隆(博物班) 83～90頁
- ・勝浦郡の植生 森本康滋(生物学班) 91～101頁
- ・上勝町住民の栄養調査 中西晴美ほか(医学班) 103～114頁
- ・上勝町の民家 四宮照義(郷土建築学班) 115～125頁
- ・勝浦川上流の婚姻習俗 岡田一郎(民俗学班) 127～134頁
- ・勝浦川上流の民具 中野幸一(民俗班) 135～151頁
- ・勝浦川盆地の地史 阿子島 功ほか(地学班) 153～169頁
- ・勝浦川中・上流域の過疎化の進展 横田潤三ほか(地理学班) 171～190頁
- ・勝浦川流域における林業の発展と林落構造の変貌過程 羽山久男ほか(歴史地理班) 191～212頁
- ・四家所蔵の古文書 森 甚一郎(郷土班) 213～239頁
- ・上勝町の読書調査 猪井達雄ほか(読書調査班) 241～253頁

昭和51年3月郷土研究発表会紀要 第22号 総合学術調査報告 神山町

- ・神山町の相物相 阿部近一ほか(博物班) 1～14頁
- ・神山町のフロラ 阿部近一ほか(博物班) 15～22頁
- ・神山町の植生 森本康滋ほか(生物学班) 23～35頁
- ・神山町のチリモ類 日出武敏(植物同好班) 37～51頁
- ・鮎喰川水系の水生昆虫 神野 朗ほか(生物学班) 53～57頁
- ・神山町の野鳥 小林 実(生物学班) 59～65頁
- ・神山町のトンボ類 平井雅男(博物班) 67～85頁
- ・神山町南野間周辺の岩石 岩崎正夫ほか(地学班) 87～92頁
- ・神山町民具 中野幸一(民俗学班) 93～113頁
- ・神山町の地域的分解の一考察 新居 博ほか(地理学班) 115～127頁
- ・神山町周辺の婚姻習俗 岡田一郎(民俗学班) 129～133頁
- ・大粟文化圏と板碑について 石川重平(郷土班) 135～157頁
- ・神山町農家と農民の健康状態について 井上博之ほか(四国農村医学班) 159～190頁
- ・神山町の栄養調査 上田伸男ほか(医学班) 191～211頁
- ・神山町の民間薬 東 丈夫ほか(生薬班) 213～231頁
- ・神山町の読書調査 猪井達雄(読書調査班) 233～249頁

昭和52年3月 郷土研究発表会紀要 第23号 総合学術調査報告 牟岐町

- ・牟岐町の植物相 阿部近一ほか(博物同好会班) 1~11頁
- ・牟岐町植物調査目録 阿部近一ほか(博物同好会班) 13~23頁
- ・牟岐町大島・津島の甲虫 吉田正隆(博物同好会班) 25~34頁
- ・牟岐町のトンボ類 平井雅男(博物班) 35~44頁
- ・牟岐町の真正蜘蛛類 田村太一ほか(博物班) 45~54頁
- ・牟岐町のチリモ類 日出武敏(植物同好会班) 55~60頁
- ・牟岐町の植生 森本康滋ほか(生物学班) 61~73頁
- ・牟岐町及び周辺の野鳥 小林 実(野鳥調査班) 75~82頁
- ・牟岐川水系の水生昆虫 神野 朗ほか(水生昆虫班) 83~88頁
- ・牟岐町の薬用植物分布調査 村上光太郎ほか(生薬班) 89~142頁
- ・牟岐町住民の栄養調査 鈴木和彦ほか(医学班) 143~150頁
- ・牟岐町における農業従事者の健康調査 井上博之ほか(四国農村医学班) 151~183頁
- ・牟岐町の婚姻習俗 岡田一郎(民俗学班) 185~190頁
- ・牟岐町の民具 中野幸一(民俗学班) 191~208頁
- ・牟岐町出羽島, シラタマモの大池の形成過程 阿子島 功ほか(地学班) 209~213頁
- ・牟岐町古牟岐における集落の形成過程 岸本 豊ほか(地理学班) 215~224頁
- ・牟岐町の方言 川島信夫ほか(言語学班) 225~236頁
- ・御船歌について 森 甚一郎(郷土班) 237~240頁
- ・青木家の古文書について 竹田金二(郷土班) 241~244頁
- ・青木家の陶磁器について 豊田 進(郷土班) 245~247頁
- ・牟岐町の読書調査 猪井達雄ほか(読書調査班) 249~258頁
- ・地震津浪嘉永録 猪井達雄(読書調査班) 259~270頁

昭和53年3月 郷土研究発表会紀要 第24号 総合学術調査報告 山城町

- ・山城町の植物分布について 木村晴夫ほか(徳島県博物同好会) 1~19頁
- ・山城町の植生 森本康滋(生物学班) 21~34頁
- ・山城町のチリモ類 日出武敏(植物同好会班) 35~44頁
- ・山城町の野鳥 小林 実(生物学班) 45~47頁
- ・山城町の溪流における水生昆虫とBiotic index 徳山 豊ほか(動物学班) 49~58頁
- ・山城町のトンボ類 平井雅男(動物学班) 59~65頁
- ・山城町の昆虫 吉田正隆(博物学班) 67~84頁
- ・山城町のアリの分布及び生態に関する調査 梅本利広(動物班) 85~96頁
- ・山城町の真正蜘蛛類 田村太一ほか(博物班) 97~103頁
- ・山城町農家と農民の健康状態—その1 アンケート調査の結果 井上博之ほか(農村医学班) 105~117頁
- ・山城町農家と農民の健康状態—その2 集団健康診断の結果 坂東玲芳ほか(農村医学班) 119~129頁
- ・山城町住民の栄養調査 山本 茂ほか(医学班) 131~138頁
- ・山城町の民間薬 村上光太郎ほか(生薬学班) 139~158頁
- ・山城町の婚姻習俗 岡田一郎(民俗班) 159~166頁
- ・山城町の方言 川島信夫ほか(方言班) 167~176頁
- ・山城町の三名士について 森 甚一郎(郷土班) 177~188頁
- ・山城町の読書調査について 猪井達雄(読書調査班) 189~202頁
- ・御国北方往来記と阿陽旧跡記 猪井達雄(古文書班) 203~215頁

昭和54年3月 郷土研究発表会紀要 第25号 総合学術調査報告 市場町

- ・市場町の植物分布 木村晴夫ほか(植物同好班) 1~10頁
- ・市場町植物目録 阿部近一ほか(博物班) 11~18頁
- ・市場町の甲虫類 吉田正隆(博物班) 19~24頁
- ・市場町のトンボ類 平井雅男(博物班) 25~28頁
- ・市場町の真正クモ類 真鍋佳資ほか(博物班) 29~40頁
- ・市場町のチリモ類 日出武敏(植物同好会班) 41~53頁
- ・市場町の植生 友成孟宏ほか(生物学班) 55~69頁
- ・市場町及び周辺の野鳥 小林 実ほか(野鳥調査班) 71~78頁
- ・日開谷川水系の水生 徳山 豊(生物学班) 79~84頁

- ・市場町の薬用植物分布調査 村上光太郎ほか(生薬班) 85~122頁
- ・市場町住民の栄養調査 鈴木和彦ほか(医学班) 123~138頁
- ・市場町における農業従事者の健康状態 今川大仁ほか(農村医学班) 139~149頁
- ・市場町の民家 四宮照義(建築学会徳島支所・郷土建築研究会) 151~164頁
- ・市場町とその周辺の中央構造線の活断層運動 阿子島 功ほか(地学班) 165~175頁
- ・市場町の方言 川島信夫ほか(言語班) 177~180頁
- ・市場町の婚姻習俗 岡田一郎(民俗学班) 181~186頁
- ・市場町の葬送について 前川富子(民俗学班) 187~195頁
- ・市場町の石造文化財について 石川重平ほか(郷土班) 197~210頁
- ・市場町の読書調査について 猪井達雄(読書調査班) 211~219頁
- ・最近10ヶ年の読書調査 猪井達雄(読書調査班) 221~230頁
- ・高田家景録について 猪井達雄(古文書学班) 231~251頁

昭和55年3月 郷土研究発表会紀要 第26号 総合学術調査報告 池田町

- ・池田町の植物相 阿部近一ほか(徳島県博物同好会) 1~22頁
- ・池田町のトンボ類 平井雅男(動物学班) 23~30頁
- ・池田町の甲虫類 吉田正隆(博物班) 31~62頁
- ・池田町のチリモ相 日出武敏(植物同好会班) 63~73頁
- ・池田町の植生 友成孟宏ほか(生物学班) 75~89頁
- ・池田町及びその周辺の野鳥 小林 実ほか(野鳥班) 91~98頁
- ・池田町の真正クモ類 真鍋佳資ほか(博物学班) 99~107頁
- ・池田町の河川における水生昆虫 徳山 豊ほか(生物学班) 109~116頁
- ・生きている中央構造線 阿子島 功(地学班) 117~129頁
- ・池田町の民家 四宮照義(日本建築学会徳島支所・郷土建築研究会) 131~151頁
- ・池田町の薬用植物分布調査 村上光太郎ほか(生薬学班) 153~180頁
- ・池田町住民の栄養調査 森口 覚ほか(医学班) 183~194頁
- ・池田町住民とくに農業従事者の健康状態について 坂東玲芳ほか(農村医学班) 195~206頁
- ・ふる里のことは一地名をさぐる— 森 重幸ほか(方言学班) 207~226頁
- ・池田町の婚姻習俗 岡田一郎(民俗学班) 227~233頁
- ・池田町の葬送について 前川富子(民俗学班) 235~248頁
- ・池田町における百手の神事について 喜多 弘(民俗学班) 249~256頁
- ・池田町の公民館活動 平木正直ほか(教育社会学班) 257~269頁
- ・池田町の読書調査について 猪井達雄(読書調査班) 271~282頁
- ・池田士について 森 甚一郎ほか(郷土班) 283~295頁

昭和56年3月 郷土研究発表会紀要 第27号 総合学術調査報告 上板町

- ・上板町の植物相について 阿部近一ほか(徳島県博物同好会) 1~16頁
- ・上板町のトンボ類 平井雅男(博物班) 17~20頁
- ・上板町の真正クモ類 田村太一ほか(博物班) 21~24頁
- ・上板町のチリモ類 日出武敏(徳島県博物同好会) 25~30頁
- ・上板町の植生 友成孟宏ほか(植生班) 31~46頁
- ・上板町の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班) 47~54頁
- ・上板町の鳥類 西岡桂子ほか(鳥類班) 55~68頁
- ・上板町とその周辺の地質・地形・地下水 大戸井義美ほか(地学班) 69~77頁
- ・上板町住民の栄養調査 高間重幸ほか(医学班) 79~93頁
- ・上板町における農業従事者の健康状態 右見正夫ほか(農村医学班) 95~102頁
- ・藍に関する信仰と民俗的行事 岡田一郎(民俗班) 103~108頁
- ・上板町の葬送について 前川富子(民俗班) 109~118頁
- ・阿波三盆糖の歴史的研究 立石恵嗣ほか(地方史班) 119~128頁
- ・同和問題に関する意識調査 平木正直ほか(教育社会学班) 129~138頁
- ・上板町の方言 川島信夫(言語班) 139~146頁
- ・上板町の読書調査 猪井達雄(読書調査班) 147~158頁
- ・上板町の石造文化財について 森 甚一郎ほか(郷土班) 159~174頁

昭和57年3月 郷土研究発表会紀要 第28号 総合学術調査報告 貞光町

- ・貞光町友内山周辺の高等菌類 大橋 孝(植物班) 1~4頁
- ・貞光町のチリモ相 日出武敏(植物同好会班) 5~14頁
- ・貞光町の植生 森本康滋(植生班) 15~24頁
- ・貞光町のトンボ類 付記貞光町のセミ類 平井雅男(博物班) 25~30頁
- ・貞光町の植物相 阿部近一ほか(徳島県博物同好会) 31~43頁
- ・貞光町の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班) 45~52頁
- ・貞光町の野鳥 増谷正幸ほか(鳥類班) 53~66頁
- ・貞光町地質・地形 須鎗和巳ほか(地学班) 67~74頁
- ・貞光町の民間薬調査及び薬用植物分布調査 村上光太郎ほか(生薬班) 75~100頁
- ・貞光町の藍作と紺屋と織物について 上田利夫(史学班) 101~108頁
- ・貞光町庚申信仰の変遷について 青木幾男(史学班) 109~115頁
- ・東端山平野名における検地 逢坂俊男(地方史班) 117~127頁
- ・貞光町の葬送について 前川富子(民俗班) 129~138頁
- ・貞光町の民俗信仰 喜多 弘(民俗班) 139~146頁
- ・貞光町の祭礼行事 岡島隆夫(民俗班) 147~149頁
- ・貞光町住民の栄養および健康 黒田耕司ほか(医学班) 151~169頁
- ・貞光町における農業従事者の健康状態 坂東玲芳ほか(農村医学班) 171~183頁
- ・貞光町と阿波忌部氏について 森 甚一郎ほか(郷土班) 185~194頁
- ・地名「喜来」の考察 森 重幸ほか(方言班) 195~209頁
- ・貞光町の読書調査について 猪井達雄(読書調査班) 211~223頁
- ・貞光町の農業 横島康吉ほか(地理班) 225~238頁
- ・貞光町の民家 四宮照義ほか(建築班) 239~258頁

昭和58年3月 郷土研究発表会紀要 第29号 総合学術調査報告 鷺敷町

- ・鷺敷町の植物相 木内和美ほか(博物班) 1~14頁
- ・鷺敷町のトンボ類 平井雅男(博物班) 15~21頁
- ・鷺敷町の甲虫類 永井洋三ほか(博物班) 23~35頁
- ・鷺敷町のチリモ類 日出武敏(博物同好班) 37~53頁
- ・鷺敷町の高等菌類 大橋 孝(植物班) 55~60頁
- ・鷺敷町の植生 友成孟宏ほか(植生班) 61~69頁
- ・鷺敷町の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班) 71~79頁
- ・鷺敷町の野鳥 増谷正幸ほか(鳥類班) 81~98頁
- ・鷺敷町地質 石田啓祐ほか(地学団体研究会吉野川グループ) 99~110頁
- ・鷺敷町の民家 四宮照義(建築学班) 111~130頁
- ・鷺敷町住民の栄養調査 角田みどりほか(医学班) 131~144頁
- ・鷺敷町における農業従事者の健康状態 加藤和市ほか(農村医学班) 145~155頁
- ・祇園祭りの今昔(付、鷺敷町の地神さん) 岡島隆夫(民俗班) 157~163頁
- ・鷺敷町の葬送 前川富子(民俗班) 165~174頁
- ・和食郷における山の神信仰 関 真由子(民俗班) 175~182頁
- ・鷺敷町の石造文化(付、町名字名の由来) 河野幸夫ほか(郷土班) 183~195頁
- ・日本最古の「雲首形位牌」 青木幾男(史学班) 197~205頁
- ・鷺敷町における染物・織物・藍作について 上田利夫(史学班) 207~216頁
- ・鷺敷町の方言 川島信夫ほか(方言班) 217~226頁
- ・鷺敷町の読書調査 猪井達雄(読書調査班) 227~238頁

昭和59年3月 郷土研究発表会紀要 第30号 総合学術調査報告 鴨島町

- ・鴨島町の植物相 阿部近一ほか(徳島県博物同好会) 1~8頁
- ・鴨島町植物目録 阿部近一ほか(博物班) 9~13頁
- ・鴨島町のトンボ類 平井雅男(博物班) 15~20頁
- ・鴨島町の真正クモ類 坂東治男(博物班) 21~24頁
- ・鴨島町の植生 西浦宏明ほか(植生班) 25~34頁

- ・鴨島町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班) 35～41頁
- ・鴨島町のチリモ類 日出武敏(植物同好会) 43～54頁
- ・鴨島町の野鳥 増谷正幸ほか(鳥類班) 55～73頁
- ・鴨島町の地質・地形 細岡秀博ほか(地学団体研究会吉野川グループ) 75～82頁
- ・鴨島町住民の栄養調査 河村純夫ほか(医学班) 83～96頁
- ・鴨島町における農業従事者の健康状態 坂東玲芳ほか(農村医学班) 97～115頁
- ・鴨島町の社寺建築 野々瀬 徹(郷土建築班) 117～144頁
- ・鴨島町の民家 四宮照義ほか(建築班) 145～158頁
- ・鴨島町における吉野川洪水記・人口動態・藍作・焰硝採取・棉麻栽培・養蚕・織物・紺屋について 上田利夫ほか(染織班) 159～167頁
- ・鴨島町の遍路道 喜多 弘(史学班) 169～180頁
- ・古代信仰と鴨島 青木幾男(史学班) 181～187頁
- ・鴨島町の葬送について 前川富子(民俗班) 189～196頁
- ・鴨島町上浦地区周辺における山の神信仰 関 真由子(民俗班) 197～204頁
- ・鴨島町の庚申塔 入交泰助(民俗班) 205～218頁
- ・鴨島町の板碑と地名考 石川重平ほか(郷土班) 219～232頁
- ・鴨島町の方言 川島信夫ほか(方言班) 233～241頁
- ・鴨島町の読書調査 猪井達雄ほか(読書調査班) 243～253頁
- ・西尾の小作争議 佐藤正志(地方史班) 255～271頁
- ・鶯敷町の人々と農業 平井松午ほか(地理班) 273～280頁

阿波学会三十年史・記念論文集

- ・阿波学会の歴史 横山 昭 1～74頁
- ・阿波学会の誕生と命名 岡 芳包 75～76頁
- ・阿波学会創立30周年記念式典について 瀬谷弘泰 77～82頁
- ・阿波医史談話会の生いたちとその業績 福島義一(阿波医史談話会) 83～84頁
- ・阿波の神社建築 野々瀬 徹(郷土建築研究会) 85～89頁
- ・農業従事者の健康状態 井上博之ほか(四国農村医学会) 91～103頁
- ・最近の微化石研究から見た徳島県の中・古生界の地質 須鎗和巳ほか(地学団体研究会吉野川グループ) 105～124頁
- ・地域別にみた徳島県内住民の栄養摂取と身体状況との比較 岸野泰雄ほか(徳島医学会) 125～135頁
- ・キノコそのある側面 大橋 孝(徳島県植物同好会) 137～141頁
- ・徳島県チリモ科植物相の概観 日出武敏(徳島県植物同好会) 143～153頁
- ・徳島県に模式産地をもつ植物 阿部近一(徳島県博物同好会) 155～177頁
- ・徳島県の植生—主に亜寒帯林、冷温帯林について— 森本康滋(徳島生物学会) 179～195頁
- ・徳島県の水生昆虫 徳山 豊(徳島生物学会) 197～204頁
- ・徳島生薬学会の成果 村上光太郎(徳島生薬学会) 205～209頁
- ・徳島城の表御殿庭園と西の丸御花畠作庭考 福原健生(徳島造園学会) 211～215頁
- ・阿波の民家 四宮照義(日本建築学会徳島支所) 217～236頁
- ・辰巳アシ原の野鳥と環境破壊 吉田和人(日本野鳥の会徳島県支部) 237～246頁
- ・阿波の板碑 石川重平ほか(阿波郷土会) 247～274頁
- ・阿波町西原方言の食生活語彙についての考察 上野智子(阿波方言学会) 275～294頁
- ・教職能力の現状と問題点 平木正直ほか(徳島教育社会学会) 295～309頁
- ・歴史と民俗の接点(忌部神社と大嘗祭/阿波の婚姻習俗/古式位牌と中世の仁宇谷) 岡島隆夫ほか(徳島史学会) 311～328頁
- ・阿波人と藍 上田利夫(徳島染織学会) 329～334頁
- ・徳島地方史研究の成果と課題 大和武生ほか(徳島地方史研究会) 335～350頁
- ・阿波学会および戦後における人文地理学研究的動向 平井松午(徳島地理学会) 351～366頁
- ・最近15か年の読書調査 猪井達雄(徳島読書調査会) 367～388頁
- ・徳島県の盆習俗 湯浅良幸ほか(徳島民俗学会) 389～417頁

昭和60年5月 郷土研究発表会紀要 第31号 総合学術調査報告 羽ノ浦町

- ・羽ノ浦町の植物相 木下 覚ほか(植物班) 1～17頁
- ・羽ノ浦町のチリモ類 日出武敏(植物同好会班) 19～30頁
- ・羽ノ浦町の高等菌類 大橋 孝(植物班) 31～38頁

- ・羽ノ浦町の植生 森本康滋ほか(植生班) 39～48頁
- ・羽ノ浦町のトンボ類 平井雅男(博物班) 49～56頁
- ・羽ノ浦町の野鳥 増谷正幸ほか(鳥類班) 57～73頁
- ・羽ノ浦山系の地質と古生物 石田啓祐ほか(地学団体研究会吉野川グループ) 75～85頁
- ・羽ノ浦町住民の栄養調査 近藤孝司ほか(医学班) 87～102頁
- ・羽ノ浦町における農業従事者の健康状態 加藤和市ほか(農村医学班) 103～122頁
- ・羽ノ浦町の石造文化財 付. 火葬蔵骨器・羽ノ浦町の地名考 河野幸夫ほか(郷土班) 123～138頁
- ・羽ノ浦町の民家 四宮照義ほか(建築班) 139～155頁
- ・藍作・養蚕・棉作・焰硝の採取・織物・紺屋人口動態について 上田利夫ほか(染織班) 157～164頁
- ・羽ノ浦を中心とする古代の地域文化 青木幾男(史学会) 165～169頁
- ・羽ノ浦町の用水と水神信仰 喜多 弘(民俗班) 171～180頁
- ・羽ノ浦町の方言 川島信夫ほか(方言班) 181～191頁
- ・羽ノ浦町の葬送儀礼と盆行事 前川富子(民俗班) 193～203頁
- ・山の神を中心とした小祀信仰 関 真由子(民俗班) 205～212頁
- ・羽ノ浦町の考古学調査報告 小林勝美ほか(考古班) 213～220頁
- ・羽ノ浦町における小・中学校教師の教職能力の現状と問題点 平木正直ほか(徳島教育社会学会) 221～239頁
- ・近代成立期における地方名望家の位置 宮倉・小笠原鶴太郎の軌跡—近代社会成立期の民衆運動と関わって— 増田智一(地方史班) 241～248頁

昭和61年5月 郷土研究発表会紀要 第32号 総合学術調査報告 石井町

- ・石井町の植物相 木下 覚ほか(植物班) 1～24頁
- ・石井町の植生 友成孟宏ほか(植生班) 25～37頁
- ・石井町のキノコ 高石喜久ほか(植物班) 39～45頁
- ・石井町のチリモ類 日出武敏(植物同好会) 47～56頁
- ・石井町の鳥類 増谷正幸ほか(鳥類班) 57～79頁
- ・石井町の水生昆虫 徳山 豊(生物学班) 81～84頁
- ・石井町の真正クモ類 真鍋佳資ほか(博物班) 85～98頁
- ・石井町の前山の地質 橋本寿夫ほか(吉野川研究グループ) 99～102頁
- ・石井町の民家 四宮照義ほか(建築班) 103～119頁
- ・石井町住民の栄養調査 戸羽正道ほか(医学班) 121～134頁
- ・石井町における農業従事者の健康状態 蔭山哲夫ほか(農村医学研究班) 135～145頁
- ・石井町住民の健康診断結果について 坂東玲芳ほか(農村医学研究班) 147～170頁
- ・石井町出土遺物の調査報告 小林勝美ほか(考古学班) 171～178頁
- ・石井町の古代文化 青木幾男(史学班) 179～189頁
- ・石井町の古文書 河野幸夫ほか(郷土史班) 191～205頁
- ・石井町の獅子舞 喜多 弘(史学班) 207～219頁
- ・絹の荘園・浦荘と当麻曼茶羅 田中省造(史学班) 221～238頁
- ・石井町利包の石風呂 森本嘉訓ほか(郷土史班) 239～244頁
- ・石井町の葬送儀礼について 前川富子(徳島民俗学会) 245～253頁
- ・曾我氏神社の神踊り 岡島隆夫(民俗班) 255～260頁
- ・石井町における山の神の信仰 関 真由子(民俗班) 261～269頁
- ・石井町におけるお年寄りの余暇の過ごし方および福祉に対する考え方についての調査 杉村真一ほか(徳島社会学班) 271～289頁
- ・石井町における小・中学校教師の教職能力の現状と問題点 平木正直ほか(徳島教育社会学班) 291～308頁
- ・石井町の方言 川島信夫ほか(方言班) 309～317頁
- ・藍商と藍作・紺屋・織物・棉と麻の栽培・養蚕・焰硝の採取・藍作地の年中行事と信仰 上田利夫ほか(染織班) 319～353頁
- ・石井町の読書と図書館要求 筆田浩資ほか(読書調査班) 355～360頁

昭和62年5月 郷土研究発表会紀要 第33号 総合学術調査報告 海部町

- ・海部町の植物分布について 阿部近一ほか(博物班) 1～12頁
- ・海部町植物目録 阿部近一ほか(博物班) 13～18頁
- ・海部町のトンボ類 平井雅男(博物班) 19～23頁
- ・海部町の植生 森本康滋ほか(植生班) 25～31頁

- ・海部町の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班) 33～46頁
- ・海部町の高産動物 酒井勝司ほか(海産動物班) 47～76頁
- ・海部町のチリモ類について 日出武敏(植物班) 77～83頁
- ・海部町の高産菌類 村上由人ほか(植物班) 85～92頁
- ・海部町の鳥類 増谷正幸ほか(鳥類班) 93～110頁
- ・海部町の真生クモ類 真鍋佳資ほか(博物班) 111～130頁
- ・海部町地域の地質と古生物—安芸構造線の再検討— 山崎哲司ほか(地学班) 131～146頁
- ・海部町・海南町住民の栄養調査 吉岡あや子ほか(医学班) 147～160頁
- ・海部町における農業従事者の健康状態 加藤和市ほか(農村医学班) 161～180頁
- ・海部町の産業と人口の変動 立花敬雄ほか(地域問題班) 181～192頁
- ・海部町の学校教育に関する意識調査 池田 隆ほか(教育社会学班) 193～206頁
- ・家庭教育(しつけ)についての母親および児童・生徒の意識に関する調査 石川義之ほか(徳島社会学班) 207～237頁
- ・海部町の方言 金沢浩生ほか(方言班) 239～246頁
- ・鞆浦とその周辺の海岸部地名 上野智子(方言班) 247～251頁
- ・旧鞆奥町の年齢階梯制と祭祀行事について 岡田一郎(民俗班) 253～260頁
- ・鞆浦における漁場利用慣行 條 半吾(民俗班) 261～266頁
- ・海部町の葬送について 前川富子(民俗班) 267～277頁
- ・鞆浦漁港を中心とした船霊信仰 関 真由子(徳島民俗学会) 279～284頁
- ・鞆奥と八幡神社の関係について 岡島隆夫(史学班) 285～297頁
- ・海部川と洪水、海部町の災害、人口動態・紺屋・織物・棉と麻の栽培・焔硝・藍作・養蚕について 上田利夫ほか(染織班) 299～309頁
- ・石造文化財・文書類調査 河野幸夫ほか(郷土班) 311～321頁
- ・海部町の読書と図書館要求 棚橋満雄ほか(読書調査班) 323～329頁
- ・海部町の民家 森兼三郎ほか(建築班) 331～344頁
- ・鞆浦の網元制度について—解体期を中心として— 佐藤正志(地方史班) 345～353頁

昭和63年5月 郷土研究発表会紀要 第34号 総合学術調査報告 板野町

- ・板野町の植物相 阿部近一ほか(博物班) 1～15頁
- ・板野町の植物目録 阿部近一ほか(博物班) 16～28頁
- ・板野町の植生 森本康滋ほか(植生班) 29～39頁
- ・板野町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班) 41～47頁
- ・板野町のチリモ類の分布について 日出武敏(植物班) 49～50頁
- ・板野町の高産菌類 高石喜久ほか(植物班) 51～59頁
- ・板野町の鳥類 増谷正幸ほか(鳥類班) 61～82頁
- ・板野町の真性クモ類 真鍋佳資(博物班) 83～86頁
- ・板野町の地質 橋本寿夫ほか(地学団体研究会吉野川グループ) 87～96頁
- ・板野町住民の栄養調査 小林直道(医学班) 97～110頁
- ・板野町における農業従事者の健康状態について 今川大仁ほか(農村医学班) 111～129頁
- ・板野町における農業専業経営の土地利用方式について 定本正芳(地理班) 131～144頁
- ・板野町地域経済の変容と住民生活 中嶋 信ほか(産業構造班) 145～154頁
- ・板野町における読書生活の実態と課題 平木正直ほか(教育社会学班) 155～164頁
- ・郡頭・木津・神宅—その地名考察 森 重幸(方言班) 165～185頁
- ・板野町の獅子舞 喜多 弘ほか(民俗班) 187～197頁
- ・板野町の葬送について 前川富子(民俗班) 199～202頁
- ・板野町の小祠 関 真由子(民俗班) 203～212頁
- ・板野町矢武 医家井上家について 福島義一(阿波医史談話会) 213～221頁
- ・板野町の織物・紺屋・養蚕・製糸・藍について 上田利夫ほか(染織班) 223～233頁
- ・板野町の文化財(遺跡・石造物・文書) 河野幸夫ほか(郷土史班) 235～255頁
- ・板野町の民家 森兼三郎ほか(建築班) 257～285頁
- ・板野町の伝説 湯浅安夫(史学班) 287～294頁
- ・阿波越瓜考証—徳島県農業史の一考察— 小原 亨(史学班) 295～309頁
- ・転キリシタン・類族の取り扱い—吹田村・東意を素材として— 板東英雄(地方史班) 311～326頁
- ・板野町の読書と図書館要求 棚橋満雄ほか(読書調査班) 327～335頁

平成元年3月 郷土研究発表会紀要 第35号 総合学術調査報告 上那賀町

- ・上那賀町の植物相 木下 覚ほか(植物同好班) 1~7頁
- ・上那賀町の植生 石井愷義ほか(植生班) 9~21頁
- ・上那賀町的高等菌類 高石喜久ほか(植物班) 23~30頁
- ・上那賀町の鳥類 増谷正幸(鳥類班) 31~49頁
- ・上那賀町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班) 51~61頁
- ・上那賀町のトンボ類 平井雅男(博物班) 63~65頁
- ・上那賀町のザトウムシ類 富島啓次(博物班) 67頁
- ・上那賀町の地質・地形と古生物 石田啓祐ほか(地学班・地学団体研究会吉野川グループ) 69~88頁
- ・上那賀町住民の栄養調査 久木野憲司ほか(医学班) 89~101頁
- ・上那賀町における農林業従事者の健康状態 原田武彦ほか(農村医学班) 103~118頁
- ・上那賀町の産業と社会の課題 三井 篤ほか(地域問題班) 119~136頁
- ・上那賀町における集落再編成 平井松午ほか(地理学班) 137~148頁
- ・石文にみる上那賀—林業と電源の村— 小原 亨(史学班) 149~168頁
- ・上那賀町の伝説 湯浅安夫(史学班) 169~176頁
- ・上那賀町の文化財(中世石造文化財・民俗文化財) 石川重平ほか(郷土班) 177~191頁
- ・上那賀町の学校教育に対する意識調査(Ⅰ)・(Ⅱ) 平木正直ほか(教育社会学班) 193~207頁
- ・性教育の実証的研究—児童・生徒およびその保護者の意識調査報告— 石川義之ほか(徳島社会学班) 209~229頁
- ・上那賀町の読書調査 清水 博ほか(読書調査班) 231~246頁
- ・上那賀町の方言 川島信夫(方言班) 247~257頁
- ・上那賀町海川の葬送と旧盆行事 前川富子(民俗班) 259~268頁
- ・古屋谷川筋における小祠信仰 関 真由子(民俗班) 269~277頁
- ・上那賀町の民家 四宮照義ほか(建築班) 279~294頁
- ・上那賀町の社寺建築 富田真二ほか(郷土建築班) 295~317頁
- ・藍・染色・織物に関する調査 上田利夫ほか(染織班) 319~326頁

平成2年3月 郷土研究発表会紀要 第36号 総合学術調査報告 土成町

- ・土成町の地形・地質と古生物 石田啓祐ほか(地学班) 1~25頁
- ・土成町の植生 石井愷義ほか(植生班) 27~42頁
- ・土成町の植物相 阿部近一ほか(植物同好会班) 43~50頁
- ・土成町的高等菌類 大橋 孝ほか(植物同好会班) 51~60頁
- ・土成町の鳥類 増谷正幸(鳥類班) 61~81頁
- ・宮川内谷川の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班) 83~92頁
- ・土成町のトンボ類 平井雅男(博物班) 93~97頁
- ・土成町の真正蜘蛛類 真鍋佳資ほか(博物班) 99~105頁
- ・土成町のザトウムシ類 富島啓次(博物班) 107~108頁
- ・土成町住民の栄養調査 栢下 淳ほか(医学班) 109~122頁
- ・土成町における農業従事者の健康状態について 今川大仁ほか(農村医学班) 123~137頁
- ・土成町の民家 楢田耕市ほか(建築班) 139~149頁
- ・土成町の社寺建築 松永佳史ほか(郷土建築研究班) 151~175頁
- ・土成町の文化財(古蹟・古文書)と地名 河野幸夫ほか(郷土史班) 177~193頁
- ・土成町における神社の変遷の概要 出口大士(史学班) 195~202頁
- ・阿波における土御門院 田中省造(史学班) 203~207頁
- ・川と人生—宮川内谷川に生きる— 小原 亨(史学班) 209~216頁
- ・近世徳島藩における四国遍路と他国遍路の取り締まり—土成町における日継書改め— 名倉佳之(地方史研究班) 217~225頁
- ・土成町の民具 青木幾男(民俗班) 227~231頁
- ・山の神を中心とした小祠信仰 関 真由子(民俗班) 233~237頁
- ・土成町の食生活 前川富子(民俗班) 239~243頁
- ・土成町の伝説 湯浅安夫(民俗班) 245~249頁
- ・土成町の方言 川島信夫(方言班) 251~260頁
- ・藍染めとその変遷 上田利夫ほか(染織班) 261~270頁
- ・土成町の農業と土地利用 定本正芳ほか(地理学班) 271~284頁

- ・近年の土成町産業構造の変化 中嶋 信ほか(地域問題研究班) 285～294頁
- ・児童の生活実態とその意識 平木正直ほか(教育社会学班) 295～305頁
- ・土成町における読書調査 福本 博ほか(読書調査班) 307～317頁

平成3年3月 郷土研究発表会紀要 第37号 総合学術調査報告 松茂町

- ・松茂町の地形と地下地質 橋本寿夫ほか(地学班) 1～21頁
- ・松茂町の植生 鎌田磨人ほか(植生班) 23～37頁
- ・松茂町の植物 木村晴夫ほか(植物同好会班) 39～46頁
- ・松茂町の高等菌類 大橋 孝ほか(植物同好会班) 47～52頁
- ・松茂町の鳥類 増谷正幸(鳥類班) 53～76頁
- ・松茂町のトンボ類 平井雅男(博物班) 77～80頁
- ・松茂町の真正蜘蛛類 真鍋佳資(博物班) 81～85頁
- ・松茂町住民の栄養調査 植山篤則ほか(医学班) 87～101頁
- ・健康と農業との関連に関するアンケート調査結果について 田上直彦ほか(農村医学班) 103～110頁
- ・松茂町の住民とくに農漁業者の集団健康診断結果について 坂東玲芳ほか(農村医学班) 111～121頁
- ・松茂町の民家 四宮照義ほか(建築班) 123～143頁
- ・松茂町の社寺建築 橋本国雄ほか(郷土建築研究班) 145～158頁
- ・加賀須野橋の変遷について 河野幸夫ほか(郷土史班) 159～170頁
- ・長原漁民の伝統的地理認識—漁労民俗調査から— 森本嘉訓(郷土班) 171～177頁
- ・徳島空港史考 小原 亨(史学班) 179～192頁
- ・三好長治の自刃 田中省造(史学班) 193～194頁
- ・松茂町の伝説 湯浅安夫(徳島史学会) 195～200頁
- ・幕末・維新时期における「情報・記録」の意義—「他見無用帳」と「斉裕臨終御容体心覚」— 宮本和宏ほか(地方史研究班) 201～214頁
- ・松茂町における西国33カ所信仰 関 真由子(民俗班) 215～220頁
- ・松茂町の民具 青木幾男(民俗班) 221～226頁
- ・松茂町の川漁具 西田素康(民俗班) 227～230頁
- ・松茂町の方言 川島信夫ほか(方言班) 231～242頁
- ・松茂町の染織史 上田利夫ほか(染織班) 243～248頁
- ・松茂町の都市化をめぐる諸問題 樋口忠成ほか(地理班) 249～263頁
- ・近年の松茂町産業と社会の変動 中嶋 信ほか(地域問題研究班) 265～274頁
- ・松茂町における読書状況と図書館 福本 博ほか(読書調査班) 275～287頁

平成4年3月 郷土研究発表会紀要 第38号 総合学術調査報告 半田町

- ・半田町地区三波川変成帯の地質 塩田次男ほか(地学班/地学団体研究会) 1～6頁
- ・半田町の植生 西浦宏明ほか(植生班/徳島生物学会) 7～28頁
- ・半田町の植物相 木下 覚ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 29～43頁
- ・半田町の高等菌類 高石喜久ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 45～51頁
- ・半田町の鳥類 増谷正幸(鳥類班/日本野鳥の会徳島県支部) 53～80頁
- ・半田町のザトウムシ 富島啓次(博物班/徳島県博物同好会) 81～82頁
- ・半田町の真正蜘蛛類 真鍋佳資(博物班/徳島県博物同好会) 83～90頁
- ・半田町のトンボ類 平井雅男(博物班/徳島県博物同好会) 91～93頁
- ・半田川水系の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 95～104頁
- ・半田町住民の栄養調査 新居佳孝ほか(医学班/徳島医学会) 105～119頁
- ・半田町農業従事者の健康状態について—その1. 健康と農業の関連に関するアンケート調査結果— 藪山哲夫ほか(農村医学班/四国農村医学会) 121～127頁
- ・半田町農業従事者の健康状態について—その2. 農業者集団健康診断結果— 今川大仁ほか(農村医学班/四国農村医学会) 129～136頁
- ・半田町の民家 酒巻芳保ほか(建築班/日本建築学会徳島支所) 137～152頁
- ・半田町の神社建築 原 政仁ほか(郷土建築研究会班/郷土建築研究会) 153～169頁
- ・古文書調査 武田寛一ほか(郷土史班/阿波郷土会) 171～185頁
- ・半田町の氏堂の仏像について 田中省造(史学班/徳島史学会) 187～190頁
- ・艦船と小野浜の今昔 小原 亨(史学班/徳島史学会) 191～207頁

- ・半田町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 209～214頁
- ・半田村に於ける天保以降の心学活動の継承者たち 名倉佳之(地方史研究班/徳島地方史研究会) 215～222頁
- ・「石門心学関係」図書目録(半田根心舎関係)―脇町高校芳越歴史館蔵― 逢坂俊男(地方史研究班/徳島地方史研究会) 223～227頁
- ・近世後期半田奥山における稲田家の知行地支配と村落社会―新史料の紹介と既存史料の再検討― 松下師一(地方史班/徳島地方史研究会) 229～233頁
- ・半田町における過疎実態と住民意識 桂 啓人ほか(徳島社会学班/徳島社会学会) 235～253頁
- ・半田町における婚姻儀礼 関 眞由子(民俗班/徳島民俗学会) 255～260頁
- ・半田町の秋祭り―西久保の八坂神社を中心に― 岡島隆夫(民俗班/徳島民俗学会) 261～264頁
- ・半田町の民具 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 265～268頁
- ・半田町の河川漁労 湯浅良幸(民俗班/徳島民俗学会) 269～271頁
- ・半田町の方言 川島信夫ほか(方言班/阿波方言学会) 273～285頁
- ・半田町の染織史 上田利夫ほか(染織班/徳島染色学会) 287～297頁
- ・半田町の産業構造と過疎化 横島康吉ほか(地理班/徳島地理学会) 299～316頁
- ・半田町経済の特徴と地場産業の課題 中嶋 信ほか(地域問題研究班/地域問題研究会) 317～326頁
- ・半田町における読書調査 清水 博ほか(読書調査班/徳島県立図書館) 327～343頁

平成5年3月 郷土研究発表会紀要 第39号 総合学術調査報告 三好町

- ・阿讃山脈西部の和泉層群と中央構造線―徳島県三好町地域の地質と地形― 石田啓祐ほか(地学班/地学団体研究会吉野川グループ) 1～19頁
- ・三好町の植生 西浦宏明ほか(植生班/徳島生物学会) 21～42頁
- ・三好町の植物相 阿部近一ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 43～53頁
- ・三好町の高等菌類 高石喜久(植物同好会班/徳島県植物同好会) 55～60頁
- ・三好町の鳥類 増谷正幸(鳥類班/日本野鳥の会徳島支部) 61～83頁
- ・三好町のザトウムシ 富島啓次(博物班/徳島県博物同好会) 85～86頁
- ・三好町の真正クモ類 真鍋佳資(博物班/徳島県博物同好会) 87～94頁
- ・三好町のトンボ類 平井雅男(博物班/徳島県博物同好会) 95～98頁
- ・三好町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 99～108頁
- ・三好町の薬用植物分布調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 109～119頁
- ・三好町農業従事者の栄養調査 前川敬世ほか(医学班/徳島医学会) 121～135頁
- ・三好町農業従事者の健康状態について―その1. 農業者集団健康診断結果― 今川大仁ほか(農村医学班/四国農村医学会) 137～145頁
- ・三好町農業従事者の健康状態について―その2. 健康と農業との関連に関するアンケート調査について― 今川大仁ほか(農村医学班/四国農村医学会) 146～154頁
- ・三好町の民家 四宮照義ほか(建築班/日本建築学会四国支部徳島支所) 155～172頁
- ・三好町の神社建築 森兼三郎ほか(郷土建築研究班/郷土建築研究会) 173～193頁
- ・三好町の歴史 真貝宣光ほか(阿波郷土会班) 195～214頁
- ・三好町の仏像 田中省造(史学班/徳島史学会) 215～222頁
- ・三好町の酪農 瀬山 勳(史学班/徳島史学会) 223～228頁
- ・吉野川流域の農村構造の一考察―三好町の養蚕業を通じて― 小原 亨(史学班/徳島史学会) 229～237頁
- ・近世・足代村、昼間村、東山村における庶民の教育需要 名倉佳之(地方史研究班/徳島地方史研究会) 239～245頁
- ・阿波国三好郡東山村戸沢家文書目録 金原祐樹ほか(地方史研究班/徳島地方史研究会) 247～257頁
- ・三好町の出産 関 眞由子(民俗班/徳島民俗学会) 259～262頁
- ・「からうす」の構造からみる三好町の文化圏 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 263～267頁
- ・三好町的神社祭礼行事 岡島隆夫(民俗班/徳島民俗学会) 269～271頁
- ・三好町の峠道 橘 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 273～278頁
- ・三好町の方言 金沢浩生(方言班/阿波方言学会) 279～289頁
- ・三好町の染織史 上田利夫ほか(染織班/徳島染織学会) 291～296頁
- ・三好町の農業生産 横島康吉ほか(地理班/徳島地理学会) 297～308頁
- ・三好町振興計画と広域的視点 中嶋 信ほか(地域問題研究班/地域問題研究会) 309～320頁
- ・三好町における読書調査 新 孝一ほか(読書調査班/徳島県立図書館) 321～336頁
- ・三好町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 337～351頁

平成6年3月 阿波学会紀要 第40号 総合学術調査報告 由岐町

- ・四万十帯北帯白亜系の岩相配列と堆積相—四国東端部由岐町地域を例として— 石田啓祐ほか(地学班/地学団体研究会) 1~20頁
- ・由岐町の津波到達範囲 寺戸恒夫(地学班/地学団体研究会) 21~25頁
- ・由岐町の植生 友成孟宏ほか(植生班/徳島生物学会) 27~45頁
- ・由岐町の植物相 木村晴夫ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 47~62頁
- ・由岐町の高等菌類 高石喜久ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 63~69頁
- ・由岐町の鳥類 増谷正幸(鳥類班/日本野鳥の会徳島支部) 71~92頁
- ・由岐町のザトウムシ 富島啓次(博物班/徳島県博物同好会) 93~94頁
- ・由岐町の真正蜘蛛類 坂東治男ほか(博物班/徳島県博物同好会) 95~98頁
- ・由岐町のトンボ類 平井雅男(博物班/徳島県博物同好会) 99~102頁
- ・由岐町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 103~111頁
- ・由岐町の魚類と淡水エビ類 中野晴夫ほか(淡水魚研究班/徳島淡水魚研究会) 113~127頁
- ・由岐町の民間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 129~150頁
- ・由岐町農業及び漁業従事者の栄養調査 郡 俊之ほか(医学班/徳島医学会) 151~165頁
- ・由岐町における農業、漁業従事者の健康状態について 原田武彦ほか(農村医学班/四国農村医学会) 167~189頁
- ・由岐町の民家 四宮照義ほか(建築班/日本建築学会四国支部徳島支所) 191~205頁
- ・由岐町の社寺建築 森兼三郎ほか(郷土建築研究班/郷土建築研究会) 207~221頁
- ・由岐町における古文書、石造文化財について 真貝宣光ほか(郷土班/阿波郷土会) 223~240頁
- ・近世木岐浦史料と地先専用漁業権 條 半吾(史学班/徳島史学会) 241~245頁
- ・由岐町延命寺の在銘の仏像について 田中省造(史学班/徳島史学会) 247~249頁
- ・由岐の年令階梯制—若い衆の足跡— 小原 亨(史学班/徳島史学会) 251~258頁
- ・由岐町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 259~263頁
- ・神代復古誓願運動—伝統的平等思想の展開— 関口寛ほか(地方史研究班/徳島地方史研究会) 265~270頁
- ・由岐町の峠道 橋 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 271~276頁
- ・由岐町の方言 川島信夫ほか(方言班/阿波方言学会) 277~294頁
- ・由岐町の農漁業者の衣服と、紺屋、藍作、養蚕、藍商人について 上田利夫ほか(染織班/徳島染織学会) 295~301頁
- ・由岐町の産業構造と観光 平井松午ほか(地理班/徳島地理学会) 303~316頁
- ・由岐町の産業・社会の動向と産業振興上の課題 中嶋 信ほか(地域問題研究班/地域問題研究会) 317~328頁
- ・「道徳的社会化」の態様と教育構造に関する調査研究 伴 恒信ほか(教育社会学班/徳島教育社会学会) 329~342頁
- ・由岐町における読書調査 新 孝一ほか(読書調査班/徳島県立図書館) 343~355頁

平成6年10月 阿波学会40周年記念誌 論文集「吉野川」・故阿部近一先生を偲んで

- ・阿波学会10年の歩み(昭和60~平成6年度) 1~2頁
- ・吉野川流域における河辺植生 西浦宏明(徳島生物学会) 5~20頁
- ・吉野川の瀬における水生昆虫群集 徳山 豊(徳島生物学会) 21~30頁
- ・吉野川の淡水魚 細川昭雄(徳島淡水魚研究会) 31~40頁
- ・吉野川流域の民家 林 茂樹(日本建築学会四国支部徳島支所) 41~52頁
- ・吉野川と藍作—新たな研究の飛躍のために— 徳野 隆(徳島地方史研究会) 53~63頁
- ・川に生きた村と人 吉野川の水運—船・流筏— 小原亨(徳島史学会) 65~78頁
- ・吉野川下流域の流路についての一考察 真貝宣光(阿波郷土会) 79~89頁
- ・偉大な博物学者 阿部近一先生<究其真>(そのしんをきわむ) 平井雅男 94頁
- ・わが徳島県の博物学者 阿部近一先生追悼のことば 園尾正夫 95頁
- ・故阿部近一先生略年譜 96~100頁
- ・故阿部近一先生著作目録 101~116頁
- ・徳島県産植物の大観 阿部近一(阿波教育、(326)、1937年、再掲) 119~125頁
- ・奇怪なる植物? 阿部近一(阿波の自然、1(1)、1947年、再掲) 126頁
- ・タヌキノシヨクダイの生態と環境 阿部近一(阿波の自然、2(1)、1951年、再掲) 127~129頁
- ・徳島県の陸貝分布 阿部近一(ちりぼたん、8(6)、1975年、再掲) 130~136頁
- ・四国におけるヒナノシヤクジョウ科の1新種ヒナノボンボリ 阿部近一ほか(植物研究雑誌、64(6)、1989年、再掲) 137~140頁

平成7年3月 阿波学会紀要 第41号 総合学術調査報告 那賀川町

- ・那賀川平野の沖積層 石田啓祐ほか(地学班/地学団体研究会) 1~19頁
- ・那賀川町の植生 鎌田磨人ほか(植生班/徳島生物学会) 21~37頁
- ・那賀川町の植物相 木村晴夫ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 39~55頁
- ・那賀川町の高等菌類 高石喜久ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 57~61頁
- ・那賀川町の鳥類 増谷正幸(鳥類班/日本野鳥の会徳島支部) 63~83頁
- ・那賀川町の真正蜘蛛類 真鍋佳資(博物班/徳島県博物同好会) 85~90頁
- ・那賀川町のトンボ類 平井雅男(博物班/徳島県博物同好会) 91~95頁
- ・那賀川下流域の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 97~103頁
- ・那賀川町・那賀川の淡水魚 中野晴夫ほか(淡水魚研究班/徳島淡水魚研究会) 105~113頁
- ・那賀川町の薬用植物調査 村上光太郎ほか(生薬班/生薬学会) 115~128頁
- ・那賀川町農業従事者の栄養調査 森 夏子ほか(医学班/徳島医学会) 129~139頁
- ・那賀川町における農業従事者の健康状態について 原田武彦ほか(農村医学班/四国農村医学会) 141~157頁
- ・那賀川町の民家 酒巻芳保ほか(建築班/日本建築学会四国支部徳島支所) 159~173頁
- ・那賀川町の社寺建築 松永佳史ほか(郷土建築研究班/郷土建築研究会) 175~190頁
- ・西光寺の金剛力士像について 田中省造(史学班/徳島史学会) 191~193頁
- ・牟岐線開通と山田隆二翁 小原 亨(史学班/徳島史学会) 195~206頁
- ・那賀川町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 207~212頁
- ・那賀川町所蔵古文書の調査 立石恵嗣ほか(地方史研究班/徳島地方史研究会) 213~227頁
- ・高齢者扶養と同・別居の今後の動向—老親を扶養する立場にある主婦を対象とした調査結果からの検討— 長沢寛二ほか(社会学班/徳島社会学会) 229~245頁
- ・那賀川町の水田民具と那賀川の流れ—とくに板物民具を通して— 青木幾男ほか(民俗班/徳島民俗学会) 247~254頁
- ・那賀川下流域の河川漁業 湯浅良幸ほか(民俗班/徳島民俗学会) 255~259頁
- ・那賀川町の方言 川島信夫ほか(方言班/阿波方言学会) 261~270頁
- ・那賀川町の産業と地域構造 平井松午ほか(地理班/徳島地理学会) 271~283頁
- ・那賀川町の木工関連産業の動向 三井 篤ほか(地域問題研究班/地域問題研究会) 285~294頁
- ・那賀川町の読書調査 寺井素子ほか(読書調査班/徳島県立図書館) 295~311頁

平成8年3月 阿波学会紀要 第42号 総合学術調査報告 北島町

- ・吉野川平野の地下地質—北島町地域の沖積層— 中尾賢一ほか(地学班/地学団体研究会) 1~13頁
- ・北島町の公園における植栽樹種の特性 鎌田磨人ほか(植生班/徳島生物学会) 15~24頁
- ・北島町の高等菌類 高石喜久ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 25~28頁
- ・北島町の植物相 真鍋邦男ほか(植物同好会班/徳島県植物同好会) 29~42頁
- ・北島町の野鳥 東條秀徳(野鳥班/日本野鳥の会徳島支部) 43~62頁
- ・北島町の真正クモ類 坂東治男ほか(博物班/徳島県博物同好会) 63~67頁
- ・北島町のトンボ類 平井雅男(博物班/徳島県博物同好会) 69~73頁
- ・北島町の淡水魚 中野晴夫ほか(淡水魚研究徳島淡水魚研究会) 75~82頁
- ・北島町の民家 酒巻芳保ほか(建築班/日本建築学会四国支部徳島支所) 83~97頁
- ・北島町の社寺建築 龍野文男ほか(郷土研究建築班/郷土建築研究会) 99~109頁
- ・北島町の板碑 岡山真知子(考古班/徳島考古学研究グループ) 111~128頁
- ・三ッ合堰の水争いについて 瀬山 勳(史学班/徳島史学会) 129~134頁
- ・中世萱島荘とその国人の一考察 田中省造(史学班/徳島史学会) 135~137頁
- ・北島町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 139~143頁
- ・老門中島萱刈場紛争一件 真貝宣光(郷土班/阿波郷土会) 145~150頁
- ・大正元年大洪水時における北島村の初動対応と洪水遺産 三木安平(郷土班/阿波郷土会) 151~154頁
- ・鯛浜水神社天井絵について 三好 操(郷土班/阿波郷土会) 155~162頁
- ・北島町における歴史資料の所在調査と整理・保存 立石恵嗣ほか(地方史研究班/徳島地方史研究会) 163~174頁
- ・北島町の民具を通して見る中堅農家の形態 青木幾男ほか(民俗班/徳島民俗学会) 175~182頁
- ・北島町における地神信仰 庄武憲子ほか(民俗班/徳島民俗学会) 183~193頁
- ・北島町の方言 川島信夫ほか(方言班/徳島県方言学会) 195~209頁
- ・北島町における子どもの道徳的発達の環境要因に関する研究 伴 恒信ほか(教育社会班/徳島教育社会学会) 211~221頁
- ・北島町の都市化 井上 隆ほか(地理班/徳島地理学会) 223~235頁
- ・北島町のごみ問題とごみ対策 小田勝利(地域問題研究班/地域問題研究会) 237~248頁
- ・北島町の読書調査 水上英俊ほか(読書調査班/徳島県立図書館) 249~260頁

平成9年3月 阿波学会紀要 第43号 総合学術調査報告 日和佐町

- ・四国東部、日和佐町地域の四万十帯北帯の白亜系と第四系 森永 宏ほか(地質班/地学団体研究会) 1~19頁
- ・日和佐町の植生とナカガワノギクの分布 森本康滋ほか(植生班/徳島生物学会) 21~41頁
- ・日和佐町の高等菌類 高石喜久ほか(植物相班/徳島県植物同好会) 43~51頁
- ・日和佐町の植物相 木内和美ほか(植物相班/徳島県植物同好会) 53~70頁
- ・日和佐町の野鳥(付野性哺乳類) 東條秀徳ほか(鳥類班/日本野鳥の会徳島県支部) 71~92頁
- ・日和佐町の魚類 中野晴夫ほか(淡水魚班/徳島県淡水魚研究会) 93~109頁
- ・日和佐町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 111~121頁
- ・日和佐町のトンボ類 平井雅男(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 123~126頁
- ・日和佐町のクモ類 真鍋佳資ほか(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 127~136頁
- ・日和佐町のザトウムシ 富島啓次(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 137~138頁
- ・日和佐町の民間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 139~145頁
- ・イトヒキミジンアリタケの分布とその発生時期及びその形態について 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 147~158頁
- ・日和佐町住民の栄養調査 加藤真紀子ほか(栄養班/徳島医学会) 159~168頁
- ・日和佐町における農業・漁業従事者の健康状態について—農業・漁業従事者集団健康診断結果— 原田武彦ほか(農村医学班/四国農村医学会) 169~175頁
- ・日和佐町の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 177~191頁
- ・日和佐町の社寺建築 龍野文男ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 193~208頁
- ・日和佐町の板碑 岡山真知子(考古班/徳島考古学研究グループ) 209~223頁
- ・樵木の里・日和佐川 小原 亨(史学班/徳島史学会) 225~242頁
- ・日和佐保八幡宮銘の漆塗台盤 田中省造(史学班/徳島史学会) 243~245頁
- ・日和佐町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 247~251頁
- ・宝暦期における日和佐廻船業者の動向 真貝宣光ほか(郷土班/阿波郷土会) 253~257頁
- ・南畷漫詠にみる海部那賀郡代高木真蔵 真貝宣光(郷土班/阿波郷土会) 259~265頁
- ・日和佐葉王寺厄坂寄進者名 真貝宣光ほか(郷土班/阿波郷土会) 267~274頁
- ・日和佐町の古文書調査 名倉佳之ほか(地方史班/徳島地方史研究会) 275~291頁
- ・日和佐八幡神社祭礼について—「お浜出—お入り」儀礼を中心として— 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 293~298頁
- ・日和佐町の箕 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 299~305頁
- ・漁・猟にまつわる言い伝え 庄武憲子ほか(民俗班/徳島民俗学会) 307~311頁
- ・日和佐町の峠道 橘 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 313~318頁
- ・日和佐町の方言 川島信夫ほか(方言班/徳島県方言学会) 319~333頁
- ・日和佐町における子どもの人間関係に関する調査—友人関係を中心として— 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 335~344頁
- ・日和佐町の産業と地域構造 岡 義記ほか(地理班/徳島地理学会) 345~363頁
- ・海部郡経済振興のための政策課題 三井 篤ほか(地域問題班/地域問題研究会) 365~373頁
- ・日和佐町の読書調査 寺井素子ほか(読書班/徳島県立図書館) 375~399頁

平成10年3月 阿波学会紀要 第44号 総合学術調査報告 井川町

- ・井川町の基盤岩の地質 塩田次男ほか(地質班/地学団体研究会) 1~9頁
- ・井川町の植生 西浦宏明ほか(植生班/徳島生物学会) 11~27頁
- ・井川町の植物相 木下 覺ほか(植物相班/徳島県植物同好会) 29~47頁
- ・井川町の高等菌類 高石喜久ほか(植物相班/徳島県植物同好会) 49~60頁
- ・井川町の鳥類 増谷正幸(鳥類班/日本野鳥の会徳島県支部) 61~83頁
- ・井川町の淡水魚 中野晴夫ほか(淡水魚班/徳島県淡水魚研究会) 85~92頁
- ・井川町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 93~102頁
- ・井川町のトンボ類 平井雅男(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 103~105頁
- ・井川町のクモ類 真鍋佳資ほか(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 107~116頁
- ・井川町の民間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 117~134頁
- ・井川町における農業従事者の健康状態について 今川大仁ほか(農村医学班/四国農村医学会) 135~141頁
- ・井川町の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 143~157頁
- ・井川町の社寺建築 尾方洋子ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 159~175頁
- ・井川町における考古学的研究 岡山真知子ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 177~190頁

- ・井川町の庚申信仰について 田中省造(史学班/徳島史学会) 191～194頁
- ・井川町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 195～199頁
- ・内田弥八の著訳書 篠原俊次(郷土班/阿波郷土会) 201～204頁
- ・布屋一族 篠原俊次(郷土班/阿波郷土会) 205～208頁
- ・「ごんじゅはん」史話 真貝宣光(郷土班/阿波郷土会) 209～217頁
- ・井川町における歴史資料の調査 逢坂俊男ほか(地方史班/徳島地方史研究会) 219～234頁
- ・井川町の峠道 橋 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 235～240頁
- ・井内谷三社宮の祭礼について 岡島隆夫ほか(民俗班/徳島民俗学会) 241～247頁
- ・井川町における婚姻儀礼 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 249～252頁
- ・民具を通じて見る「社会の変遷」 青木幾男ほか(民俗班/徳島民俗学会) 253～258頁
- ・井川町の方言 川島信夫ほか(方言班/徳島県方言学会) 259～272頁
- ・井川町における小学校高学年の意識と生活に関する調査研究—自己中心的な意識と家庭および学校での生活意識との関連を中心として— 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 273～284頁
- ・井川町の自然環境と生活・産業—その地域性— 井上 隆ほか(地理班/徳島地理学会) 285～300頁
- ・若者の定住意識について—三好・美馬郡在住の高校生を対象とした調査結果からの検討— 桂 啓人ほか(社会班/徳島社会学会) 301～316頁
- ・井川町の振興計画策定に関する諸課題について 中嶋 信ほか(地域問題班/地域問題研究会) 317～328頁
- ・井川町の読書調査 安藤美穂ほか(読書調査班/徳島県立図書館) 329～343頁

平成11年3月 阿波学会紀要 第45号 総合学術調査報告 穴吹町

- ・穴吹町の基盤岩の地質 塩田次男ほか(地質班/地学団体研究会) 1～11頁
- ・穴吹町の植生 井内久利ほか(植生班/徳島生物学会) 13～29頁
- ・穴吹町の植物相 小川 誠ほか(植物相班/徳島県植物同好会) 31～43頁
- ・穴吹町の野鳥生息状況 東條秀徳(鳥類班/日本野鳥の会・徳島県支部) 45～65頁
- ・穴吹町の淡水魚 中野晴夫ほか(淡水魚班/徳島淡水魚研究会) 67～77頁
- ・穴吹町の水生昆虫 徳山 豊(水生昆虫班/徳島生物学会) 79～88頁
- ・穴吹町の甲虫類 吉田正隆ほか(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 89～102頁
- ・穴吹町のクモ類 真鍋佳資ほか(昆虫・クモ類班/徳島県博物同好会) 103～108頁
- ・穴吹町の間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 109～125頁
- ・穴吹町農業従事者の栄養調査 藤井美希ほか(栄養班/徳島医学会) 127～137頁
- ・穴吹町における農業従事者の健康調査 河野和弘ほか(農村医学班/四国農村医学会) 139～148頁
- ・穴吹町の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 149～164頁
- ・穴吹町の社寺建築 尾方洋子ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 165～182頁
- ・穴吹町における後期古墳の研究—三島古墳群を中心に— 岡山真知子ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 183～200頁
- ・中島三位法橋頼慶と中世・穴吹の熊野信仰 田中省造(史学班/徳島史学会) 201～203頁
- ・元治元年「長州海陸日用記」(緒方家文書)の紹介 西田素康(史学班/徳島史学会) 205～208頁
- ・小学校設立とその後の経緯について 稲飯幸生(史学班/徳島史学会) 209～213頁
- ・穴吹町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 215～219頁
- ・四宮九平とその一族 篠原俊次(郷土班/阿波郷土会) 221～227頁
- ・岡本韋庵(文平、のち監輔)について—関係史料の所在調査と研究動向— 立石恵嗣ほか(地方史班/徳島地方史研究会) 229～250頁
- ・からうす・土あげ鉄の調査から見た阿波上郡文化の特徴 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 251～258頁
- ・穴吹町の峠道 橋 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 259～264頁
- ・穴吹町における葬送儀礼 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 265～269頁
- ・穴吹町の盆行事—盆棚を中心に— 庄武憲子(民俗班/徳島民俗学会) 271～276頁
- ・白人神社祭礼について 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 277～285頁
- ・穴吹町の方言 金沢浩生ほか(方言班/徳島方言学会) 287～301頁
- ・穴吹町における児童の向社会的行動に関する一考察 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 303～312頁
- ・穴吹町の地域産業と地域社会構造の変化 横島康吉ほか(地理班/徳島地理学会) 313～328頁
- ・穴吹町の産業と社会の変遷と地域づくりの課題 中嶋 信ほか(地域問題班/地域問題研究会) 329～341頁
- ・穴吹町の読書調査 新 孝一ほか(読書班/徳島県立図書館) 343～359頁

平成12年3月 阿波学会紀要 第46号 総合学術調査報告 神山町

- ・徳島県神山町地域の秩父北帯・御荷鈴帯 石田啓祐ほか(地質班/地学団体研究会) 1～12頁

- ・ 神山町の植生 西浦宏明ほか(植生班/徳島生物学会) 13~28頁
- ・ 神山町の植物相 片山泰雄ほか(植物相班/徳島県植物同好会) 29~44頁
- ・ 神山町の野鳥生息状況 東條秀徳(鳥類班/日本野鳥の会・徳島県支部) 45~64頁
- ・ 神山町の淡水魚 中野晴夫ほか(淡水魚班/徳島淡水魚研究会) 65~76頁
- ・ 神山町のトンボ目 吉田一夫(昆虫班/徳島昆虫研究会) 77~83頁
- ・ 鮎喰川水系の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班/徳島生物学会) 85~94頁
- ・ 神山町のクモ類 真鍋佳資ほか(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 95~107頁
- ・ 神山町のザトウムシ類 富島啓次(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 109~111頁
- ・ 神山町の陸産および淡水産貝類 河野圭典(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 113~118頁
- ・ 神山町の民間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 119~144頁
- ・ 神山町民の栄養調査 加賀由美ほか(栄養班/徳島医学会) 145~157頁
- ・ 神山町における農業従事者の健康調査 河野和弘ほか(農村医学班/四国農村医学会) 159~171頁
- ・ 神山町の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 173~189頁
- ・ 神山町の社寺建築 尾方洋子ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 191~208頁
- ・ 神山町における考古学的研究 中村 豊ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 209~216頁
- ・ 町内の古文書(近世以降)について 稲飯幸生ほか(史学班/徳島史学会) 217~221頁
- ・ 神山町合併前5カ村の特別職等について一特に明治以降の三役給の変遷について— 西田素康(史学班/徳島史学会) 223~227頁
- ・ 神山町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 229~234頁
- ・ 庄野貞一と帝塚山学院 篠原俊次(郷土班/阿波郷土会) 235~249頁
- ・ 焼山寺文書について 福家清司(地方史班/徳島地方史研究会) 251~256頁
- ・ 「勸善寺所蔵大般若経奥書」について 長谷川賢二(地方史班/徳島地方史研究会) 257~260頁
- ・ 粟飯原家文書について 日野善雄(地方史班/徳島地方史研究会) 261~264頁
- ・ 近世上分上山村の郷蔵 金原祐樹(地方史班/徳島地方史研究会) 265~268頁
- ・ 婚姻に至るまで 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 269~272頁
- ・ 神山町の葬送儀礼 庄武憲子(民俗班/徳島民俗学会) 273~276頁
- ・ オフナトサン信仰の構造—神山町の事例より— 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 277~283頁
- ・ 神山町の峠道 橘 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 285~290頁
- ・ 神山町における自然を対象とした子供の遊びについて—大正・昭和初期を中心として— 関 真由子(民俗班/徳島民俗学会) 291~295頁
- ・ 神山町の「からうす」 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 297~304頁
- ・ 神山町の方言 金沢浩生ほか(方言班/徳島方言学会) 305~317頁
- ・ 神山町における小学生の自己意識形成要因と地域・社会に関する調査研究 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 319~329頁
- ・ 神山町におけるすだち栽培と特産地形成 豊田哲也ほか(地理班/徳島地理学会) 331~343頁
- ・ 神山町の読書調査 新 孝一ほか(読書班/徳島県立図書館) 345~358頁

平成13年3月 阿波学会紀要 第47号 総合学術調査報告 相生町

- ・ 徳島県相生町に分布する黒瀬川帯の地質 香西 武ほか(地質班/地学団体研究会) 1~17頁
- ・ 那賀川中流域相生町付近の河岸段丘と流路移動 岡 義記ほか(地理班/徳島地理学会) 19~30頁
- ・ 相生町の植生 森本康滋ほか(植生班/徳島生物学会) 31~45頁
- ・ 相生町の植物相 木下 覺ほか(植物相班/徳島県植物研究会) 47~64頁
- ・ 相生町の野鳥生息状況 東條秀徳(鳥類班/日本野鳥の会・徳島県支部) 65~84頁
- ・ 相生町の淡水魚 中野晴夫ほか(淡水魚班/徳島淡水魚研究会) 85~94頁
- ・ 相生町の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班/徳島生物学会) 95~104頁
- ・ 相生町の昆虫—その1. 甲虫目— 吉田正隆ほか(昆虫班/徳島昆虫研究会) 105~120頁
- ・ 相生町の昆虫—その2. トンボ目— 吉田一夫(昆虫班/徳島昆虫研究会) 121~124頁
- ・ 相生町のクモ類 真鍋佳資ほか(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 125~136頁
- ・ 相生町のザトウムシ 富島啓次(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 137~139頁
- ・ 相生町の陸産貝類について 河野圭典(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 141~142頁
- ・ 相生町民の栄養調査 上田由喜子ほか(栄養班/徳島医学会) 143~152頁
- ・ 相生町における農業、林業従事者の健康調査 篠原正幸ほか(農村医学班/四国農村医学会) 153~161頁
- ・ 相生町の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 163~178頁
- ・ 相生町の社寺建築 尾方洋子ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 179~194頁
- ・ 相生町における縄文遺跡の研究 幸泉満雄(考古班/徳島考古学研究グループ) 195~206頁

- ・相生町における板碑の研究 岡山真知子ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 207~218頁
- ・相生町の用水路 西田素康(史学班/徳島史学会) 219~224頁
- ・寺子屋とその師匠 稲飯幸生(史学班/徳島史学会) 225~230頁
- ・相生町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 231~236頁
- ・相生町に現存する北海道移住者からの寄付事例 篠原俊次ほか(郷土班/阿波郷土会) 237~244頁
- ・蜂須賀氏の阿波国入部と仁宇谷地域 石尾和仁(地方史班/徳島地方史研究会) 245~250頁
- ・遠藤家文書における寺子屋関係史料 名倉佳之(地方史班/徳島地方史研究会) 251~259頁
- ・鮎川大宮八幡神社の神像について 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 261~266頁
- ・相生の吹筒煙火 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 267~272頁
- ・相生町の婚姻について 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 273~276頁
- ・相生町の峠道 橋 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 277~281頁
- ・産の忌みを中心とした出産の儀礼・習俗について 関 真由子(民俗班/徳島民俗学会) 283~286頁
- ・相生町の方言 金沢浩生ほか(方言班/徳島方言学会) 287~300頁
- ・相生町における小学生の友だち関係意識と家族関係に関する調査研究 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 301~310頁
- ・相生町の過疎実態と住民意識 桂 啓人ほか(社会班/徳島社会学会) 311~320頁
- ・相生町の読書調査 新 孝一ほか(読書班/徳島県立図書館) 321~338頁

平成14年3月 阿波学会紀要 第48号 総合学術調査報告 佐那河内村

- ・佐那河内村に分布する地すべり地形と御荷鉾緑色岩類の岩石学的特徴 元山茂樹ほか(地質班/地学団体研究会) 1~12頁
- ・佐那河内村の植生 森本康滋ほか(植生班/徳島生物学会) 13~24頁
- ・佐那河内村の植物相 小川 誠ほか(植物相班/徳島県植物研究会) 25~36頁
- ・佐那河内村の野鳥 吉田和人(鳥類班/日本野鳥の会・徳島県支部) 37~44頁
- ・佐那河内村の淡水魚 中野晴夫(淡水魚班/徳島淡水魚研究会) 45~52頁
- ・佐那河内村の甲虫 木内盛郷ほか(昆虫班/徳島昆虫研究会) 53~58頁
- ・佐那河内村のトンボ目 吉田一夫(昆虫班/徳島昆虫研究会) 59~62頁
- ・園瀬川水系の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班/徳島生物学会) 63~69頁
- ・佐那河内村のザトウムシ 富島啓次(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 71~72頁
- ・佐那河内村の陸産貝 河野圭典(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 73~75頁
- ・佐那河内村のクモ類 真鍋佳資ほか(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 77~82頁
- ・佐那河内村の民間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 83~94頁
- ・佐那河内村民の栄養調査 加藤 亮ほか(栄養班/徳島医学会) 95~104頁
- ・佐那河内村における農業従事者の健康調査 河野和弘ほか(農村医学班/四国農村医学会) 105~112頁
- ・佐那河内村の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 113~124頁
- ・佐那河内村の社寺建築 坂口敏司ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 125~136頁
- ・佐那河内村所在安喜古墳調査報告 中川 尚(考古班/徳島考古学研究グループ) 137~142頁
- ・佐那河内村の板碑 岡山真知子ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 143~150頁
- ・寺子屋とその師匠 稲飯幸生(史学班/徳島史学会) 151~154頁
- ・佐那河内村の伝説 西田素康ほか(史学班/徳島史学会) 155~158頁
- ・50周年を迎えた嵯峨名予算委員会 篠原俊次(郷土班/阿波郷土会) 159~163頁
- ・朝宮神社の石造物寄進者名と寛政元年銘地神塔 滝 よし子(郷土班/阿波郷土会) 165~169頁
- ・佐那河内村における歴史資料の調査 石尾和仁ほか(地方史班/徳島地方史研究会) 171~183頁
- ・火の禁忌を中心とした産の忌みについて 関 真由子(民俗班/徳島民俗学会) 185~187頁
- ・佐那河内村の峠道 橋 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 189~193頁
- ・佐那河内村における講中(講組)—その役割と葬送儀礼— 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 195~199頁
- ・朝宮神社祭礼について 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 201~205頁
- ・佐那河内の牛躰 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 207~210頁
- ・佐那河内村の方言 金沢浩生ほか(方言班/徳島県方言学会) 211~221頁
- ・佐那河内村における子ども部屋と家庭教育・しつけに関する調査研究 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 223~227頁
- ・佐那河内村における果樹栽培と産地形成 豊田哲也ほか(地理班/徳島地理学会) 229~241頁
- ・佐那河内村の読書調査 新 孝一ほか(読書班/徳島県立図書館) 243~248頁

平成15年3月 阿波学会紀要 第49号 総合学術調査報告 三野町

- ・徳島県西部地域の和泉層群と中央構造線関連の地質・地形—三野町地域— 橋本寿夫ほか(地質班/地学団体研究会) 1~12頁

- ・三野町の植生 友成孟宏ほか(植生班/徳島生物学会) 13~24頁
- ・三野町の植物相 木下 覺ほか(植物相班/徳島県植物研究会) 25~36頁
- ・三野町の野鳥生息状況 東條秀徳(鳥類班/日本野鳥の会・徳島県支部) 37~50頁
- ・三野町の淡水魚 中野晴夫(淡水魚班/徳島県淡水魚研究会) 51~58頁
- ・三野町のトンボ目 吉田一夫(昆虫班/徳島昆虫研究会) 59~62頁
- ・三野町の甲虫 吉田正隆ほか(昆虫班/徳島昆虫研究会) 63~70頁
- ・三野町の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班/徳島生物学会) 71~78頁
- ・三野町の貝類相 河野圭典(クモ類・貝類班/徳島県博物同好会) 79~83頁
- ・三野町の民間薬調査 村上光太郎ほか(生薬班/徳島生薬学会) 85~94頁
- ・三野町の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 95~106頁
- ・三野町の社寺建築 黒崎仁資ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 107~118頁
- ・三野町の考古学的研究 三宅良明ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 119~134頁
- ・寺子屋とその師匠 稲飯幸生(史学班/徳島史学会) 135~137頁
- ・三野町の伝説 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 139~141頁
- ・三野町の用水 瀬山 励ほか(史学班/徳島史学会) 143~148頁
- ・三野町における古文書調査 松下師一ほか(地方史班/徳島地方史研究会) 149~159頁
- ・三野町の峠道と生活空間 橋 禎男ほか(民俗班/徳島民俗学会) 161~165頁
- ・三野町の写し霊場 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 167~170頁
- ・三野町の盆棚 庄武憲子(民俗班/徳島民俗学会) 171~173頁
- ・三野町の食生活—主食をみる— 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 175~177頁
- ・三野町の牛鋤 青木幾男(民俗班/徳島民俗学会) 179~183頁
- ・三野町の方言 金沢浩生ほか(方言班/徳島県方言学会) 185~195頁
- ・三野町における完全学校週5日制実施後の地域活動に関する調査研究 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 197~206頁
- ・三野町の若者定住事業 立岡裕士ほか(地理班/徳島地理学会) 207~218頁

平成16年3月 阿波学会紀要 第50号 総合学術調査報告 美郷村

- ・美郷村に分布する三波川変成岩の地質学的特徴と地すべり地形 西山賢一ほか(地質班/地学団体研究会徳島支部) 1~9頁
- ・美郷村の植生 井内久利ほか(植生班/徳島生物学会) 11~22頁
- ・美郷村の植物 真鍋邦男ほか(植物相班/徳島県植物研究会) 23~34頁
- ・美郷村の野鳥生息状況 東條秀徳(鳥類班/日本野鳥の会徳島支部) 35~46頁
- ・美郷村の甲虫 吉田正隆ほか(昆虫班/徳島昆虫研究会) 47~54頁
- ・美郷村のトンボ目 吉田一夫(昆虫班/徳島昆虫研究会) 55~58頁
- ・美郷村の水生昆虫 徳山 豊ほか(水生昆虫班/徳島生物学会) 59~68頁
- ・美郷村の真正クモ類 長野 正ほか(クモ類・貝類班/徳島博物同好会) 69~72頁
- ・美郷村の貝類相 河野圭典(クモ類・貝類班/徳島博物同好会) 73~77頁
- ・美郷村住民の栄養調査 上田千鶴ほか(栄養班/徳島医学会) 79~85頁
- ・美郷村住民の健康調査 河野和弘ほか(農村医学班/四国農村医学会) 87~93頁
- ・美郷村の民家 酒巻芳保ほか(民家班/日本建築学会四国支部徳島支所) 95~106頁
- ・美郷村の社寺建築 黒崎仁資ほか(社寺建築班/郷土建築研究会) 107~118頁
- ・美郷村の板碑 岡山真知子ほか(考古班/徳島考古学研究グループ) 119~130頁
- ・美郷村の屋敷神について 湯浅安夫(史学班/徳島史学会) 131~133頁
- ・寺子屋とその師匠 稲飯幸生(史学班/徳島史学会) 135~138頁
- ・美郷村における古文書調査 松下師一ほか(地方史班/徳島地方史研究会) 139~155頁
- ・食に見る美郷村の暮らし 澤田順子(民俗班/徳島民俗学会) 157~159頁
- ・美郷村の峠道 橋 禎男(民俗班/徳島民俗学会) 161~164頁
- ・平八幡神社祭礼について 高橋晋一(民俗班/徳島民俗学会) 165~168頁
- ・ヨツゴと傾斜地耕作 磯本宏紀(民俗班/徳島民俗学会) 169~172頁
- ・美郷村の方言 仙波光明(方言班/徳島方言学会) 173~178頁
- ・美郷村における子どものしつけと子どもの道徳授業への関心についての調査研究 伴 恒信ほか(教育班/徳島教育社会学会) 179~184頁
- ・美郷村におけるエコツーリズムと地域振興—「ほたるまつり」アンケート調査結果より— 豊田哲也ほか(地理班/徳島地理学会) 185~195頁
- ・美郷村高齢者の幸福感をめぐる研究—幸福に老いるための条件の追求— 長澤寛二(社会班/徳島社会学会) 197~203頁